

平成29年度

熊毛地域農業の動向



平成31年3月

熊毛地域農政企画推進会議

はじめに

最近の農業を取り巻く環境は、高齢化による担い手の減少に伴う耕作放棄地の増加、TPP 11や日EU・EPAによる関税削減の開始に伴い、価格低下による生産額の減少が見込まれるなど厳しい状況におかれており、国は、農政改革を着実に実行するための担い手への農地集積や集約化等による構造改革の推進、水田フル活用と経営所得安定対策の着実な実施、強い農林水産業の基盤づくりとスマート農業の実現などに取り組んでいるところです。

熊毛地域においても、昨年3月に策定された「かごしま未来創造ビジョン」に基づき、攻めの農林水産業に向けた戦略的な取組の展開や、安心・安全な県民生活を実現する強靱な県土づくりを図る施策などを関係機関・団体と一体となって、積極的に展開しているところであります。

ここに「熊毛地域農業の動向」を取りまとめましたので、今後の地域農業振興に活用していただければ幸いです。

なお、生産実績数値の取りまとめに当たっては、各市町からの報告データを活用させていただいたことを感謝申し上げます。

平成31年3月

熊毛地域農政企画推進会議

目 次

第1章 熊毛地域の概況

第1節 地区の立地条件

1. 位置	1
2. 地勢	1
3. 気象	1
4. 人口	3
5. 産業構造	3

第2章 農業の動向

第1節 地域農業の位置

1. 地域農業の現状	6
2. 農家の動向	7

第2節 平成29年度の農業生産

1. 部門別農業生産実績	9
2. 市町別農業生産実績	11

第3節 作物別生産の概況

1. 園芸の振興	15
2. 地域特産物	23
3. 畜産	28

第4節 主要施策の成果

1. 創意と意欲に満ちた担い手づくり	36
2. たくましい農業の基盤づくり	39
3. 鳥獣害対策について	44
4. 活力にみちたむらづくり	45

第1章 熊毛地域の概況

第1節 地域の立地条件

1. 位置

熊毛地域は、鹿児島市の南方約115kmの海上に位置する種子島（馬毛島を含む）と、種子島の南西約30kmの海上に位置する屋久島（口永良部島を含む）の両島からなり、種子島1市2町（西之表市、中種子町、南種子町）、屋久島1町（屋久島町）の1市3町で構成されている。

総面積は99,368haで、県土の10.8%を占めている。

2. 地勢

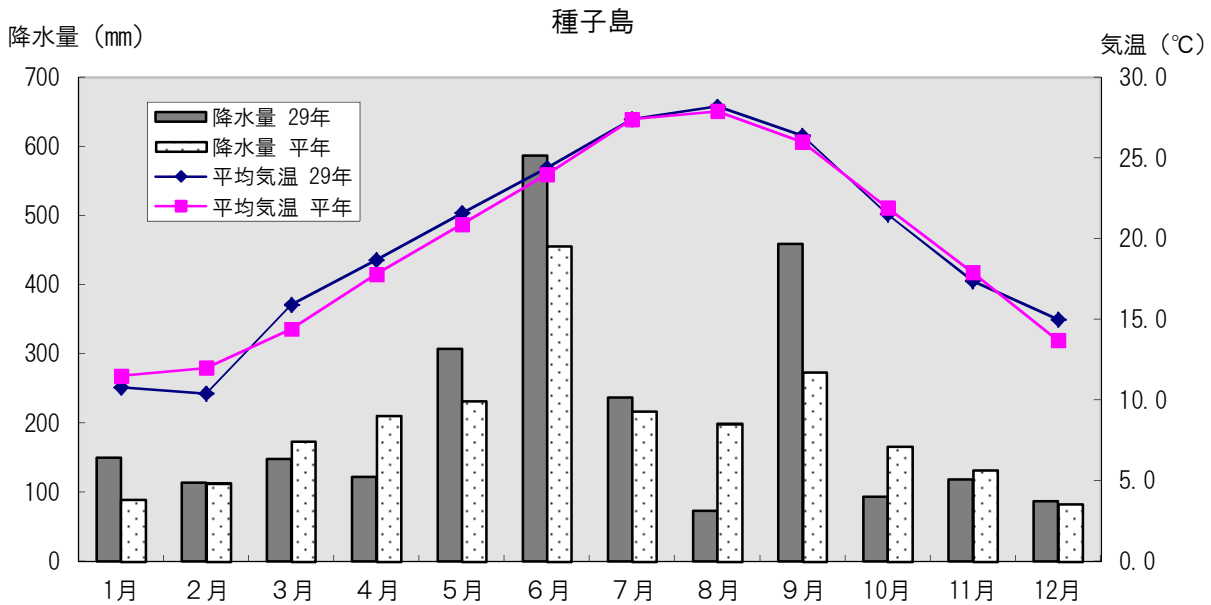
種子島は、丘陵性の山地が連なる比較的平坦な島であり、中央部から南部にかけては、段丘台地が発達している。土壌は、低腐植性黒色火山灰土が大部分で、深耕・有機質増肥等対策の必要な土壌が多い。

一方、屋久島は、山岳地帯が大部分を占め、九州の最高峰宮之浦岳をはじめ、千数百メートル級の高峰が連なっており、山裾は、西部海岸では急斜面をなして海に臨み、東部海岸は海岸から2kmの幅で海岸段丘が取り巻いている。土壌は、表土が浅くやせており、流亡が激しく有機質の増肥・流亡防止対策の必要な土壌が多い。

3. 気象

種子島は、平年値で見ると、年平均気温19.6℃、年間降水量2,345mm、年間日照時間1,804時間の亜熱帯性気候であり、沿岸部は一年中ほとんど霜の降りない地帯が帯状に取り巻いている。

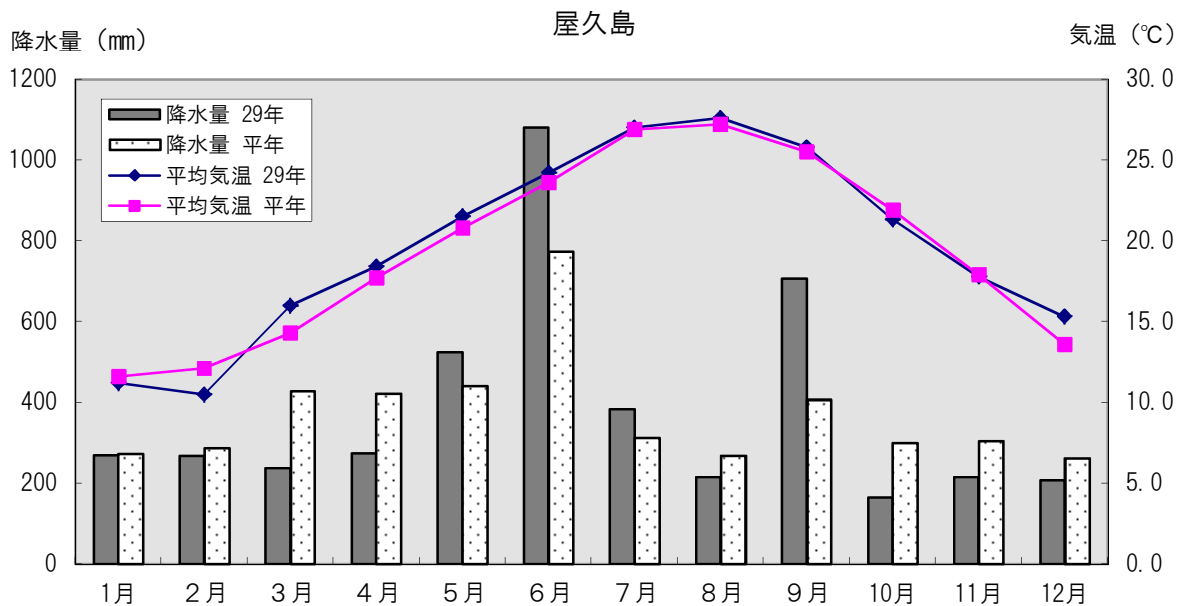
屋久島は、沿岸部では気温が高く、亜熱帯的海洋性気候であるが、内陸部では気温も低く、山間部では積雪をみるなど、きわめて変化に富んでいる。平年値で見ると、年平均気温19.4℃、年間降水量4,477mm、年間日照時間1,531時間となっている。



種子島 単位: mm, °C

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
降水量	29年	150	114	148	122	307	587	237	73	459	94	119	87
	平年	89	113	174	211	232	455	218	200	273	167	132	82
平均気温	29年	10.8	10.4	15.9	18.7	21.6	24.4	27.4	28.2	26.4	21.5	17.4	15.0
	平年	11.5	12.0	14.4	17.8	20.9	24.0	27.4	27.9	26.0	21.9	17.9	13.7

資料: 気象庁データ



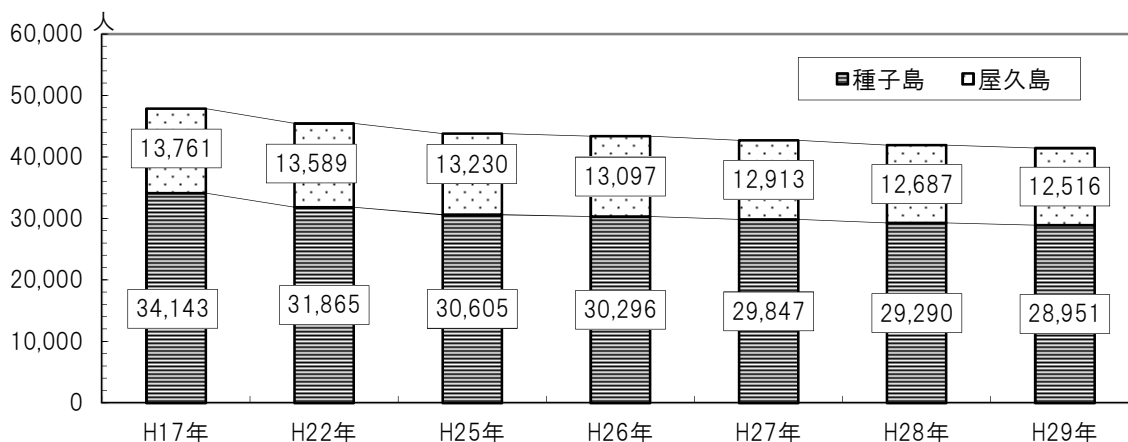
屋久島 単位: mm, °C

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
降水量	29年	269	268	237	274	524	1,080	384	215	707	165	215	207
	平年	273	287	428	422	441	774	312	269	406	300	304	263
平均気温	29年	11.2	10.5	16.0	18.4	21.5	24.2	27.0	27.6	25.8	21.3	17.8	15.3
	平年	11.6	12.1	14.3	17.7	20.8	23.6	26.9	27.2	25.5	21.9	17.9	13.6

資料: 気象庁データ

4. 人 口

熊毛地域の人口は、昭和45年以降減少の一途をたどっており、平成29年は41,467人で、これは県全体の約2.6%にあたる。



単位：人

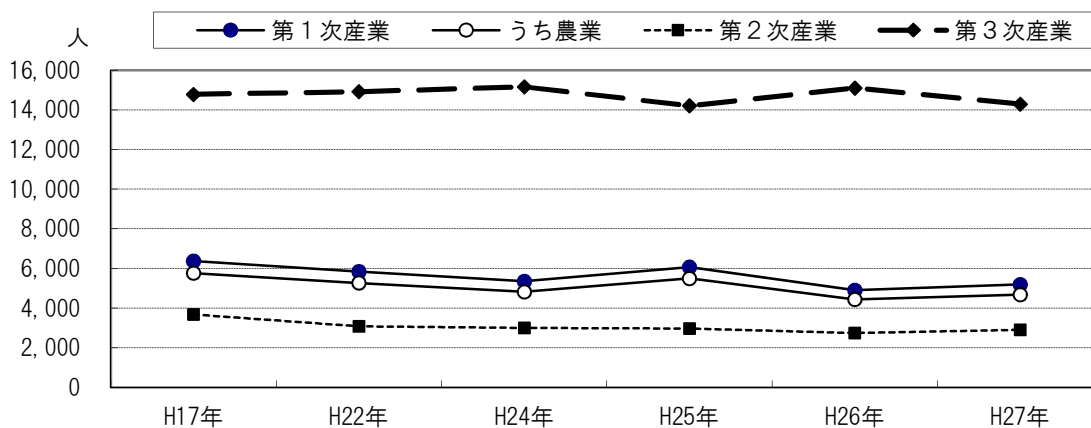
項目	H17年	H22年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
種子島	34,143	31,865	30,605	30,296	29,847	29,290	28,951
屋久島	13,761	13,589	13,230	13,097	12,913	12,687	12,516
合計	47,904	45,454	43,835	43,393	42,760	41,977	41,467

資料：国勢調査，県人口移動調査（県統計課調べ）

5. 産業構造

(1) 就業人口

平成27年の就業人口は22,382人となっており、産業別構成比は、第1次産業が23.2%，第2次産業が13.0%，第3次産業が63.8%である。また、農業就業者は4,671人で就業人口の20.9%を占めており、第1次産業就業者の約9割を占めている。



単位：人，%

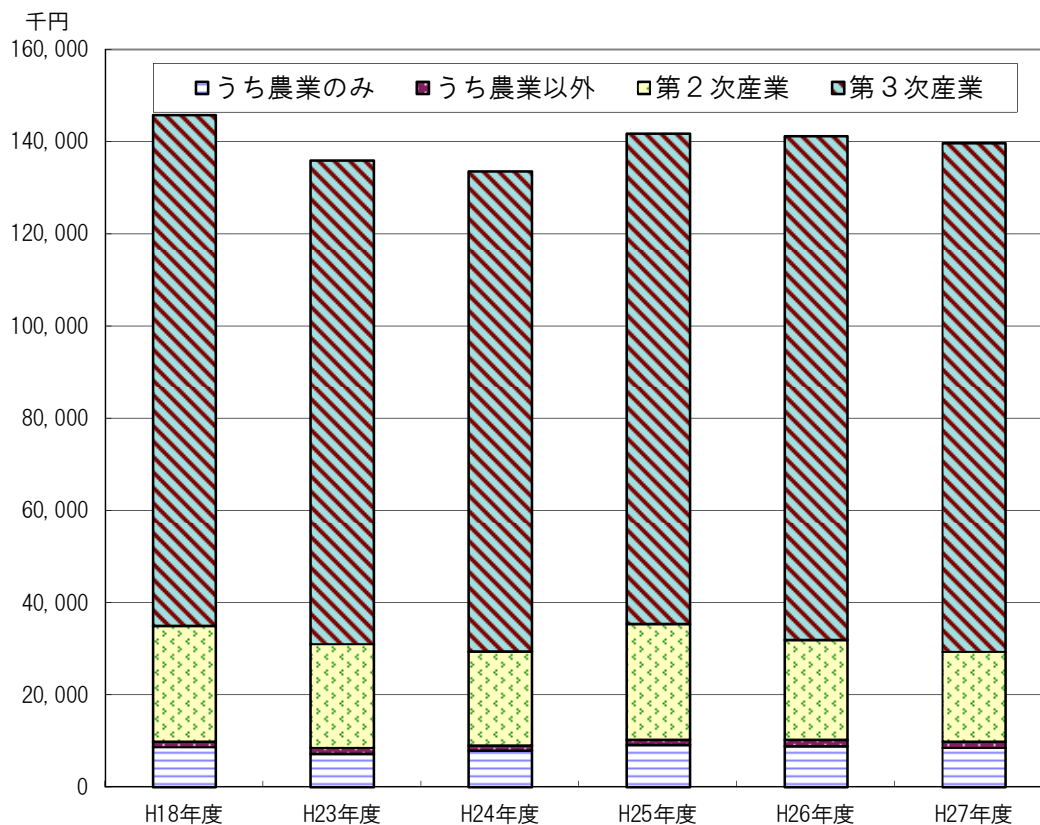
項目	H17年	H22年	H24年	H25年	H26年	H27年	割合
第1次産業	6,371	5,845	5,349	6,066	4,907	5,195	23.2
うち農業	5,766	5,260	4,820	5,494	4,431	4,671	20.9
第2次産業	3,682	3,073	3,005	2,966	2,745	2,902	13.0
第3次産業	14,780	14,917	15,165	14,198	15,103	14,285	63.8
合計	24,833	23,835	23,519	23,230	22,755	22,382	100.0

資料：国勢調査，市町村民所得推計報告書

(2) 管内総生産

平成27年度の管内総生産額（名目）は、1,407億15百万円となっている。

構成比は、第1次産業が6.9%（うち農業6.1%）、第2次産業は13.9%、第3次産業は78.5%となっている。



単位：百万円，%

項目	H18年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	割合
第1次産業	9,847	8,575	9,088	10,348	10,306	9,757	6.9
うち農業のみ	8,619	7,309	7,859	9,164	8,931	8,561	6.1
うち農業以外	1,228	1,266	1,229	1,184	1,375	1,196	0.8
第2次産業	25,190	22,474	20,369	25,019	21,562	19,571	13.9
第3次産業	110,740	104,790	104,121	106,403	109,373	110,396	78.5
小計	145,777	135,839	133,578	141,770	141,240	139,724	99.3
税・関税等	148,433	803	714	918	1,310	991	0.7
総生産額計	142,062	136,642	134,292	142,688	142,550	140,715	100.0

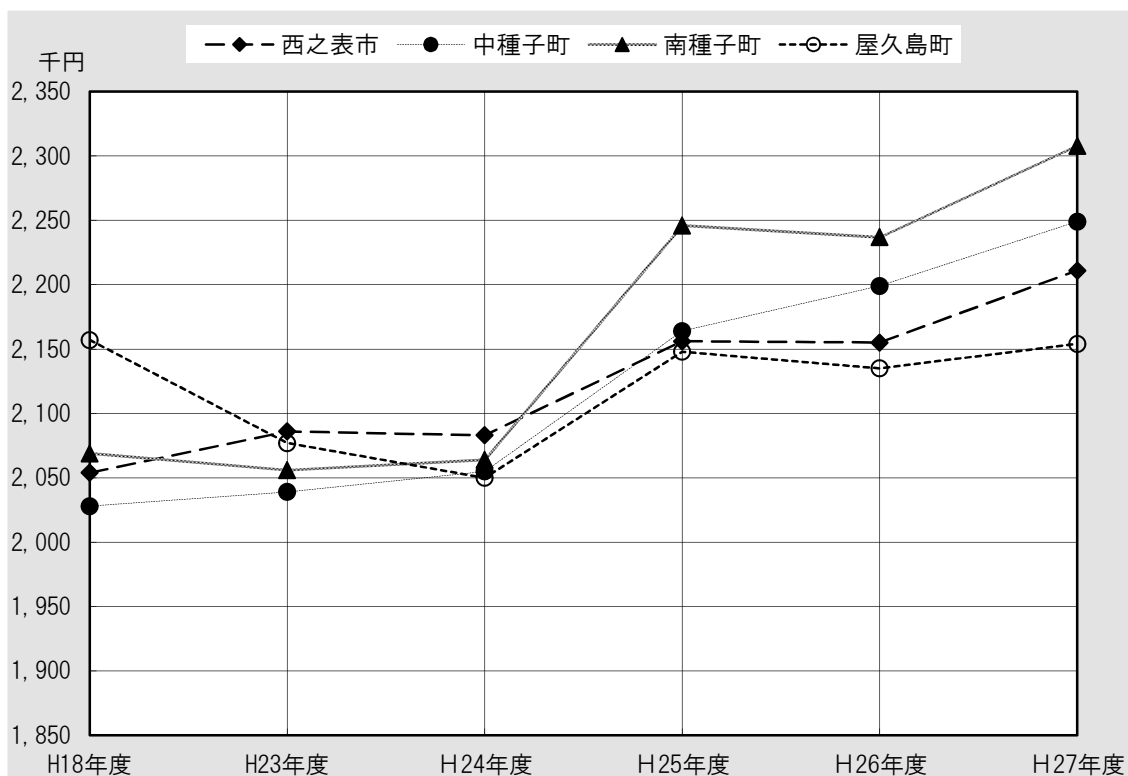
資料：市町村民所得推計報告書

注1) 「税・関税等」とは、「輸入品に課される税・関税」から「総資本形成に係る消費税」を差し引いたものであり、全産業の合計に加えるものである。

注2) 四捨五入の関係で総数と内訳合計が一致しない場合がある。

(3) 1人当たり所得

平成27年度の管内平均の市町民1人当たり所得は、2,214千円となっている。
 県民所得との格差は、この10年来91～94%で推移している。



単位：千円

項目	H18年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
西之表市	2,054	2,086	2,083	2,156	2,155	2,211
中種子町	2,028	2,039	2,055	2,164	2,199	2,249
南種子町	2,069	2,056	2,064	2,246	2,237	2,308
屋久島町	2,157	2,077	2,050	2,148	2,135	2,154
熊毛地域	2,081	2,070	2,065	2,167	2,168	2,214
県	2,264	2,207	2,202	2,299	2,312	2,384

資料：市町村民所得推計報告書

第2章 農業の動向

第1節 地域農業の位置

1. 地域農業の現状

種子島と屋久島は、それぞれ農業条件を異にしている。

種子島は比較的平坦で畑地が多く、広い耕地面積、温暖な気候、基盤整備の進んだ畑地等、地域の特性を活かし、さとうきび、さつまいも、肉用牛を主要品目として、ばれいしょ等の野菜、米や茶の早出し農産物に加え、酪農、レザーリーフファン等の産地化も進んでいる。

屋久島は、山岳地帯が多く、耕地は海岸線沿いに分散している中で、温暖な気候を活かし、ぼんかん、たんかん等の果樹の産地化が進んでいる。また、口永良部島では放牧による肉用牛の低コスト生産が図られている。

区分(単位)	地域計	対県比	種子島			屋久島	備考
			西之表	中種子	南種子		
総農家数(戸)	3,935 (100.0)	6.2%	3,270 (100.0)	1,310 (100.0)	1,177 (100.0)	783 (100.0)	665 (100.0)
販売農家数(戸)	3,103 (78.9)	8.3%	2,722 (83.2)	1,068 (81.5)	1,017 (86.4)	637 (81.4)	381 (57.3)
主業農家数(戸)	1,062 (34.2)	9.3%	948 (29.0)	401 (30.6)	324 (27.5)	223 (28.5)	114 (17.1)
専業農家(戸)	1,854 (47.1)	8.6%	1,634 (50.0)	685 (52.3)	587 (49.9)	362 (46.2)	220 (33.1)
兼業農家(戸)	1,249 (31.7)	7.8%	1,088 (33.3)	383 (29.2)	430 (36.5)	275 (35.1)	161 (24.2)
自給的農家(戸)	832 (21.1)	3.2%	548 (16.8)	242 (18.5)	160 (13.6)	146 (18.6)	284 (42.7)
農業従事者数(人) 〔自営農業に従事した世帯員数〕	6,329	8.0%	5,552	2,210	2,039	1,303	777
農業就業人口(人) 〔自営農業に主として従事した世帯員数〕	4,661	8.1%	4,091	1,702	1,489	900	570
基幹的農業従事者(人) 〔農業就業人口のうち、ふだん仕事として自営農業に従事した世帯員数〕	4,371	8.3%	3,875	1,631	1,396	848	496
耕地面積(ha)	9,728	8.1%	8,752	3,166	3,404	2,182	976
田	2,000	5.2%	1,852	586	544	722	148
畑	7,728	9.5%	6,900	2,580	2,860	1,460	823

(注) 1 ラウンドの関係で、計が一致しない場合がある。

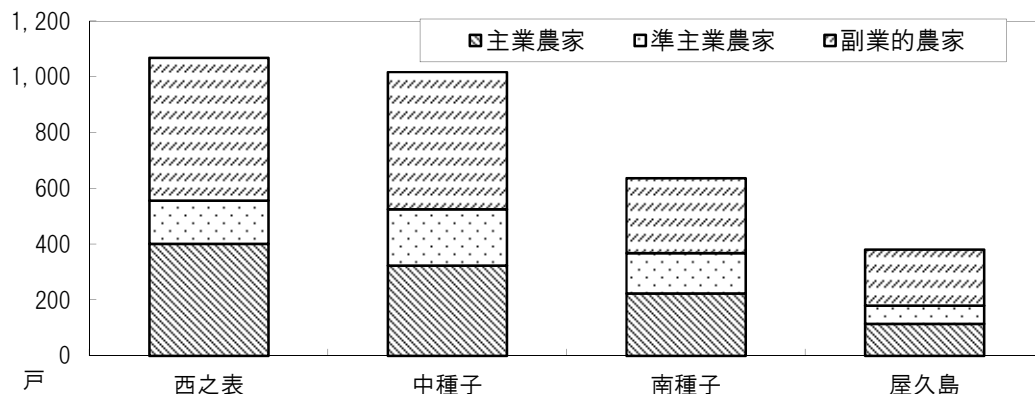
2 農家数の下のカッコ書きは、総農家数に占める割合を示す。

2. 農家の動向

(1) 販売農家数

平成27年の販売農家数は3,103戸で、平成22年と比較すると568戸減少しているが、減少率は15.5%で県平均減少率の18.1%よりは少ない。

区分別では、主業農家が34.2%で、平成22年に比べ割合が増加している。

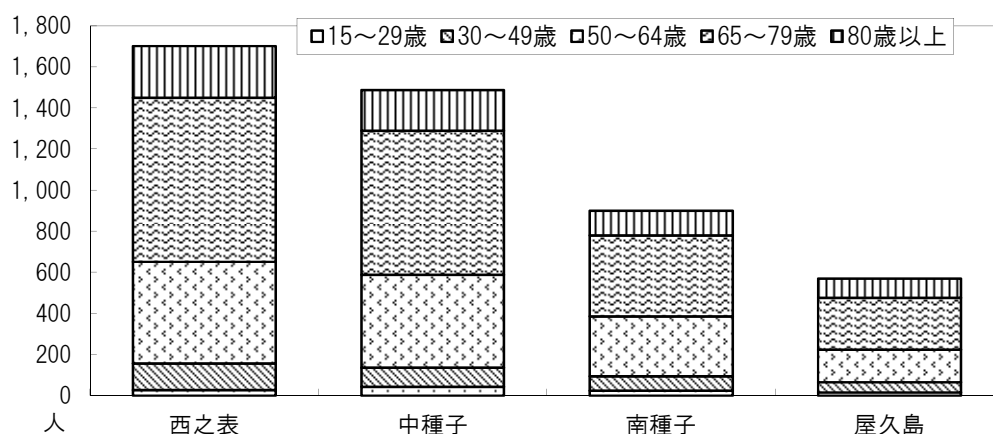


年度	区分	種子島				屋久島	熊毛地域	割合 %	県全体
		西之表	中種子	南種子	種子島				
H27	主業農家	401	324	223	114	1,062	34.2	11,383	
	準主業農家	156	201	145	66	568	18.3	5,454	
	副業的農家	511	492	269	201	1,473	47.5	20,699	
	計	1,068	1,017	637	381	3,103	100.0	37,536	
H22	主業農家	456	375	234	122	1,187	32.3	13,180	
	準主業農家	250	247	200	107	804	21.9	7,536	
	副業的農家	568	568	314	230	1,680	45.8	25,139	
	計	1,274	1,190	748	459	3,671	100.0	45,855	

出典：2010，2015年農林業センサス

(2) 年齢別農業就業人口

平成27年の農業就業人口は4,661人で、65歳以上が6割以上を占める。



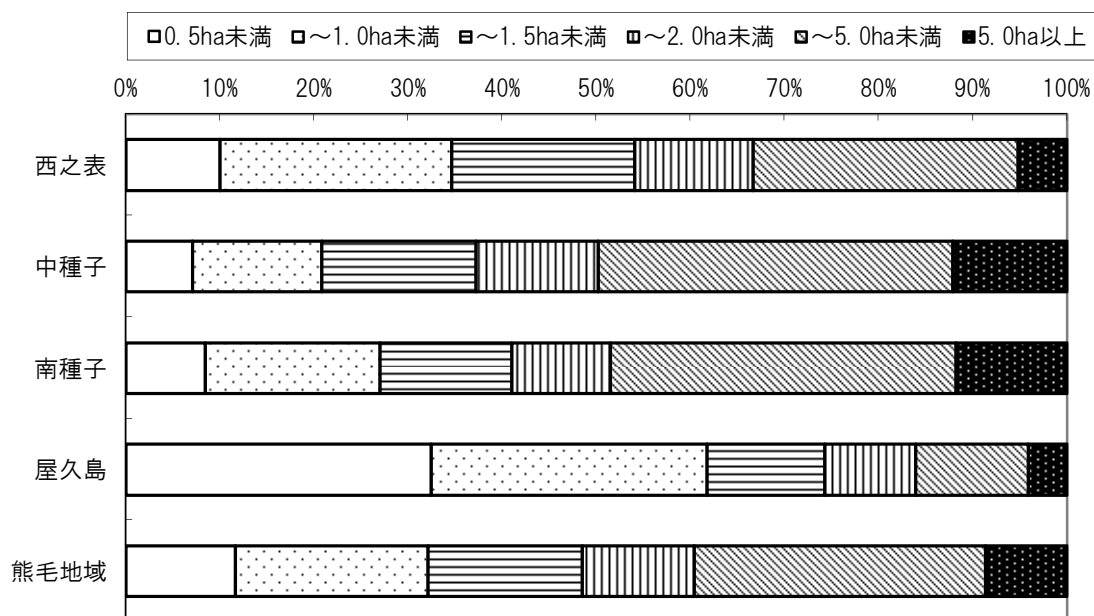
年齢	種子島				屋久島	熊毛地域	割合 %	県全体
	西之表	中種子	南種子	種子島				
15～29歳	27	44	24	16	111	2.4	1,479	
30～49歳	129	91	71	50	341	7.3	5,466	
50～64歳	496	454	291	157	1,398	30.0	15,189	
65～79歳	798	701	394	252	2,145	46.0	26,533	
80歳以上	252	199	120	95	666	14.3	9,214	
計	1,702	1,489	900	570	4,661	100.0	57,881	

出典：2015年農林業センサス

(3) 経営規模別経営体数

平成27年の管内の1ha以上の経営規模農家戸数は67.9%を占めている。

また、種子島では5ha以上の農家が262戸（県全体の8.0%）と、経営規模の拡大が進んでいる。



単位：戸

経営面積	種子島				屋久島	熊毛地域	県全体
	種子島	西之表	中種子	南種子			
0.5ha未満	239	109	75	55	135	374	8,584
~1.0ha未満	534	268	145	121	122	656	10,875
~1.5ha未満	475	211	173	91	52	527	5,873
~2.0ha未満	342	137	137	68	40	382	3,416
~5.0ha未満	943	306	398	239	50	993	7,195
5.0ha以上	262	57	128	77	17	279	3,279
計	2,795	1,088	1,056	651	416	3,211	39,222

出典：2015年農林業センサス

第2節 平成29年度の農業生産

平成29年度の農業産出額は、156億9千万円（前年対比84.5%）であった。

耕種部門は度重なる台風被害により、普通作物は18.5%減、工芸作物は19.2%減、野菜は26.2%減、花き・花木は6.7%減、果樹は20.5%減で、畜産部門は6.8%減となった。

この結果、産出額構成比は、耕種部門57.6%、畜産部門42.4%となった。

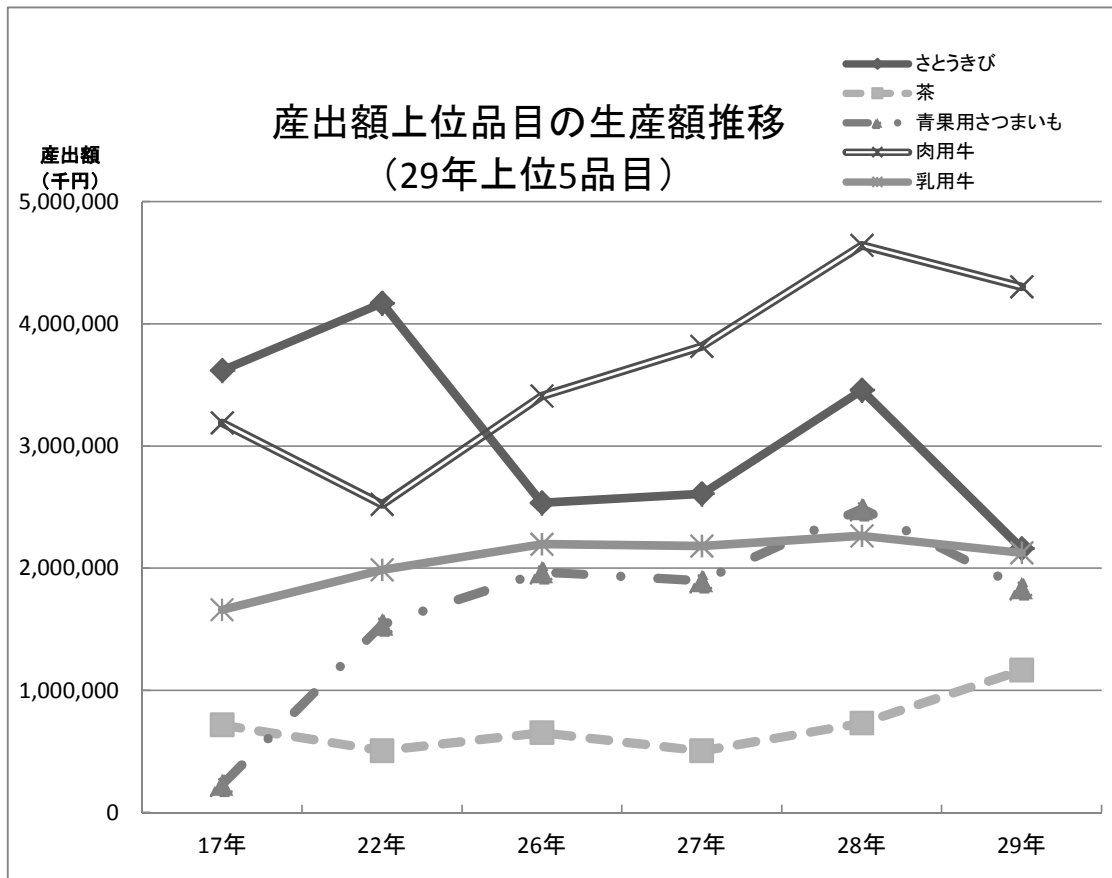
1 部門別農業生産実績

(1) 総括

	作付面積	10a当たり 収量	生産量	農業産出額	産出額構成比	
					構成比	前年対比
	ha	kg・本	t	千円	%	%
普通作物	2,063	—	29,218	1,672,674	10.7	81.5
米（水稻）	836	409	3,416	676,452	4.3	96.4
さつまいも	1,215	2,122	25,781	987,276	6.3	74.3
落花生・そば	12	—	21	8,946	0.1	41.5
工芸作物	2,623	—	117,941	3,677,234	23.4	80.8
さとうきび	2,294	5,088	116,708	2,163,250	13.8	62.6
葉たばこ	56	239	133	275,945	1.8	98.1
茶	234	304	709	1,165,341	7.4	159.3
カジュツ・ウコン	38	—	391	72,699	0.5	89.1
野菜	877	—	14,809	2,746,890	17.5	73.6
青果用さつまいも	585	1,724	10,093	1,837,171	11.7	73.9
ばれいしょ	155	2,045	3,178	333,151	2.1	61.3
スナップえんどう	30	1,466	435	324,080	2.1	107.9
その他	107	—	1,103	252,488	1.6	62.8
花き・花木	52	—	20,927	416,458	2.7	93.3
レザリーフファン	15	32,345	4,981	139,180	0.9	88.4
その他	37	—	15,946	277,278	1.8	96.0
果樹	409	—	1,322	514,270	3.3	79.5
たんかん	252	336	847	310,608	2.0	69.8
ぼんかん	141	296	415	141,700	0.9	87.8
その他	16	—	60	61,962	0.4	145.2
耕種計	6,023	—	184,217	9,027,525	57.6	79.0
	ha			千円	%	%
肉用牛	—	—	5,541頭	4,304,734	27.4	92.7
乳用牛	—	—	16,785t	2,126,616	13.6	93.9
豚	—	—	4,433頭	201,172	1.3	90.5
その他	—	—	—	26,100	0.2	148.7
飼料作物	1,684	—	—	—	—	—
畜産計	1,684	—	0	6,658,622	42.4	93.2
その他面積	212					
合計	7,919	—	—	15,686,147	100.0	84.4

（注1）ラウンドの関係でそれぞれの計が一致しないことがある。

（注2）市町村報告による熊毛支庁集計。鹿児島県生産農業所得合計とは一致しないことがある。



主要品目の農業産出額推移

(単位：千円)

区分	17年	22年	26年	27年	28年	29年
さとうきび	3,618,700	4,170,056	2,534,469	2,609,427	3,457,926	2,163,250
原料用さつまいも	2,513,400	1,318,140	1,067,419	1,121,922	1,329,300	987,276
青果用さつまいも	228,492	1,540,394	1,968,956	1,896,876	2,486,473	1,837,171
肉用牛	3,190,000	2,522,067	3,409,277	3,815,832	4,643,110	4,304,734
乳用牛	1,660,000	1,986,738	2,197,102	2,182,073	2,264,257	2,126,616
水稻	1,210,000	817,574	782,228	628,475	701,688	676,452
茶	716,000	506,163	653,048	504,952	731,512	1,165,341
ばれいしょ	1,103,847	595,544	582,863	314,148	543,582	333,151
ぼんかん・たんかん	1,076,811	562,994	619,142	450,700	603,807	452,308
その他	928,646	1,592,153	1,494,429	1,617,586	1,815,930	1,639,849
合計	16,245,896	16,092,565	15,600,423	15,141,991	18,577,585	15,686,148

2 市町別農業生産実績

(1) 耕種部門 (H29)

作物名	西之表市					中種子町				
	作付面積	10a当り収	生産量	生産額	農家戸数	作付面積	10a当り収	生産量	生産額	農家戸数
	(ha)	量kg・本	(t・千本)	(千円)	(戸)	(ha)	量kg・本	(t・千本)	(千円)	(戸)
1 普通作目	585		7,891	469,442		821		13,577	694,336	
(1)米	227	385	875	174,966	603	279	423	1,180	237,770	681
(2)さつまいも	346	2,022	6,995	285,530	483	542	2,330	12,397	456,566	575
(3)落花生	8	204	17	8,175	25					
(4)そば・その他	4	98	4	771	4					
2 工芸作目	736		29,702	1,192,256		1,270		65,848	1,453,960	
(1)さとうきび	605	4,826	29,199	537,094	683	1,215	5,406	65,677	1,222,156	874
(2)葉たばこ	15	237	37	74,153	11	31	237	72	150,729	15
(3)ガジュツ	11	925	102	17,295	53	2	1,666	37	6,344	11
(4)茶	105	348	365	563,714	44	22	250	61	74,731	3
(5)ウコン・その他										
3. 野菜	503		9,681	1,729,837	765	202		2,545	538,847	
(1)だいこん	1	617	7	653	5	12	8,475	270	13,400	23
(2)はくさい										
(3)キャベツ										
(4)レタス										
(5)ブロッコリー	3	484	15	5,584	17	34	632	215	91,617	71
(6)にがうり	5	1,783	82	10,246	47					
(7)かぼちゃ	5	458	23	7,700	35	2	550	11	2,241	8
(8)実えんどう	0	1,650	3	2,074	8					
(9)きぬさやえんどう	1	867	8	10,237	14					
(10)スナップえんどう	19	1,449	268	195,019	105	5	1,620	95	72,259	31
(11)そらまめ	1	1,586	22	13,169	8					
(12)ばれいしょ	95	2,258	2,138	196,921	175	22	1,231	271	28,200	64
(13)青果用さつまいも	360	1,918	6,912	1,244,070	341	127	1,322	1,678	327,696	129
(14)やまいも										
(15)たまねぎ	8	1,769	136	20,466	10					
(16)採種用野菜・その他	5	1,361	67	23,698		1	500	5	3,434	3
4. 花き・花木	20			179,682		6			54,475	
(1)スプレーキク	1	20,857	146	5,800	3	1	9,000	63	1,580	2
(2)レザーリーファン	1	17,392	226	6,577	12	5	36,607	1,614	46,729	45
(3)ドラセナ										
(4)フェニックス・ロベニー	1	25,660	257	7,068	1					
(5)輪ギク・その他	2	23,865	549	18,125						
(6)球根 フリージア	15	7,956	11,854	140,038	6	1	533	1,397	6,166	15
(7)球根 その他	0	28,000	28	2,074						
5. 果樹	2		15	9,922		15		31	28,691	
(1)タンカン	0	50	0	50	1	13	366	17	6,038	22
(2)ポンカン	1	444	4	495	3	2	327	4	1,189	8
(3)パッションフルーツ	1	1,257	9	5,620	16	0	877	1	877	3
(4)マンゴー	0	267	1	2,754	1	1	1,300	10	20,587	12
(5)びわ・その他	0	333	1	1,003						
耕種部門計	1,847			3,581,139		2,314			2,770,309	

※青果用さつまいもには、加工用食品用、飼料用、種子用、自家食用を含む。

2 市町別農業生産実績

(1) 耕種部門 (H29)

作物名	南種子町					屋久島町				
	作付面積	10a当り収	生産量	生産額	農家戸数	作付面積	10a当り収	生産量	生産額	農家戸数
	(ha)	量kg・本	(t・千本)	(千円)	(戸)	(ha)	量kg・本	(t・千本)	(千円)	(戸)
1 普通作目	617		7,354	465,700		40		396	43,196	
(1)米	306	402	1,269	241,772	414	24	383	92	21,944	65
(2)さつまいも	311	1,988	6,085	223,928	317	16	1,922	304	21,252	195
(3)落花生										
(4)そば・その他										
2 工芸作目	520		22,044	536,487		96		347	494,532	
(1)さとうきび	474	4,605	21,832	404,000	278					
(2)葉たばこ	10	248	24	51,064	5					
(3)ガジュツ	17	924	153	25,976	74	6	1,096	62	13,556	25
(4)茶	20	178	35	55,448	8	87	282	248	471,448	25
(5)ウコン・その他						3	1,320	37	9,528	16
3. 野菜	131		1,747	349,795		42		836	128,411	
(1)だいこん	1	2,500	25	500	5	2	1,217	28	1,200	120
(2)はくさい						2	1,400	21	650	120
(3)キャベツ						2	2,600	39	1,650	120
(4)レタス	13	154	20	2,000	1					
(5)ブロッコリー										
(6)にがうり										
(7)かぼちゃ	2	850	17	3,770	12					
(8)実えんどう						2	1,100	22	13,581	13
(9)きぬさやえんどう	1	700	7	10,483	9					
(10)スナップえんどう	6	1,200	72	56,802	29					
(11)そらまめ	1	900	9	5,635	3					
(12)ばれいしょ	14	1,036	145	9,905	43	25	2,500	625	98,125	20
(13)青果用さつまいも	93	1,562	1,453	260,700	122	5	1,000	50	4,705	180
(14)やまいも						4	1,205	44	7,788	19
(15)たまねぎ										
(16)採種用野菜・その他						2	421	8	713	120
4. 花き・花木	22			159,901		4			22,400	
(1)スプレーキク										
(2)レザリーファン	10	31,410	3,141	85,874	72					
(3)ドラセナ	3	4,733	142	9,073	53	2	4,000	80	10,400	6
(4)フェニックス・ロベニー	7	32,186	2,253	54,319	108					
(5)輪ギク・その他						2	5,000	80	12,000	5
(6)球根 フリージア	1	100,000	1,000	5,317	10					
(7)球根 その他	1	21,166	254	5,318	1					
5. 果樹	34		86	29,660		357		1,190	445,997	
(1)タンカン	10	245	23	4,949	38	230	351	807	299,571	529
(2)ポンカン	23	233	54	15,432	39	115	308	354	124,584	619
(3)パッションフルーツ	1	1,092	6	3,032	7	8	304	24	19,368	105
(4)マンゴー	1	552	4	6,247	3	1	175	2	314	5
(5)びわ・その他						3	180	3	2,160	40
耕種部門計	1,323			1,541,543		539			1,134,536	

※青果用さつまいもには、加工用食品用、飼料用、種子用、自家食用を含む。

2 市町別農業生産実績

(1) 耕種部門 (H29)

作物名	種子島計					熊毛地区計				
	作付面積	10a当り収	生産量	生産額	農家戸数	作付面積	10a当り収	生産量	生産額	農家戸数
	(ha)	量kg・本	(t・千本)	(千円)	(戸)	(ha)	量kg・本	(t・千本)	(千円)	(戸)
1 普通作目	2,023		28,822	1,629,478		2,063		29,218	1,672,674	
(1)米	812	409	3,324	654,508	1,698	836	409	3,416	676,452	1,763
(2)さつまいも	1,199	2,125	25,477	966,024	1,375	1,215	2,122	25,781	987,276	1,570
(3)落花生	8	204	17	8,175	25	8	204	17	8,175	25
(4)そば・その他	4	98	4	771	4	4	98	4	771	4
2 工芸作目	2,526	4,655	117,594	3,182,703		2,623	4,497	117,941	3,677,235	
(1)さとうきび	2,294	5,088	116,708	2,163,250	1,835	2,294	5,088	116,708	2,163,250	1,835
(2)葉たばこ	56	239	133	275,945	31	56	239	133	275,945	31
(3)ガジュツ	30	980	292	49,615	138	35	997	354	63,171	163
(4)茶	147	314	461	693,893	55	234	304	709	1,165,341	80
(5)ウコン・その他						3	1,321	37	9,528	16
3. 野菜	835		13,973	2,618,479		877		14,809	2,746,890	
(1)だいこん	14	2,207	302	14,553	33	16	2,065	330	15,753	153
(2)はくさい						2	1,400	21	650	120
(3)キャベツ						2	2,600	39	1,650	120
(4)レタス	13	154	20	2,000	1	13	154	20	2,000	1
(5)ブロッコリー	37	620	230	97,201	88	37	620	230	97,201	88
(6)にがうり	5	1,783	82	10,246	47	5	1,783	82	10,246	47
(7)かぼちゃ	9	536	51	13,711	55	9	536	51	13,711	55
(8)実えんどう	0	1,650	3	2,074	8	2	1,150	25	15,655	21
(9)きぬさやえんどう	2	872	14	20,720	23	2	872	14	20,720	23
(10)スナップえんどう	30	1,466	435	324,080	165	30	1,466	435	324,080	165
(11)そらまめ	2	1,647	31	18,804	11	2	1,647	31	18,804	11
(12)ばれいしょ	130	1,958	2,553	235,026	282	155	2,045	3,178	333,151	302
(13)青果用さつまいも	580	1,731	10,043	1,832,466	592	585	1,724	10,093	1,837,171	772
(14)やまいも						4	1,222	44	7,788	19
(15)たまねぎ	8	1,769	136	20,466	10	8	1,769	136	20,466	10
(16)採種用野菜・その他	6	1,311	72	27,132	3	7	1,082	80	27,845	123
4. 花き・花木	48			394,058		52			416,458	
(1)スプレーキク	1	14,929	209	7,380	5	1	14,929	209	7,380	5
(2)レザーリーファン	15	32,345	4,981	139,180	129	15	32,345	4,981	139,180	129
(3)ドラセナ	3	5,259	142	9,073	53	5	4,723	222	19,473	59
(4)フェニックス・ロベニー	8	31,370	2,510	61,387	109	8	31,370	2,510	61,387	109
(5)輪ギク・その他	2	23,865	549	18,125		4	16,126	629	30,125	5
(6)球根 フリージア	17	83,829	14,251	151,521	31	17	83,829	14,251	151,521	31
(7)球根 その他	1	21,692	282	7,392	1	1	21,692	282	7,392	1
5. 果樹	51	257	132	68,273		409	323	1,322	514,270	
(1)タンカン	22	180	40	11,037	61	252	336	847	310,608	590
(2)ポンカン	26	241	61	17,116	50	141	296	415	141,700	669
(3)パッションフルーツ	1	1,064	15	9,529	26	9	418	39	28,897	131
(4)マンゴー	2	750	15	29,588	16	3	531	17	29,902	21
(5)びわ・その他	0	333	1	1,003		4	111	4	3,163	40
耕種部門計	5,484			7,892,990		6,023			9,027,526	

※青果用さつまいもには、加工用食品用、飼料用、種子用、自家食用を含む。

(2) 畜産部門 (H29)

区 分			西之表市	中種子町	南種子町	屋久島町	熊毛計	備 考		
肉 用 牛	子 牛	生産頭数 (頭)	1,659	2,243	1,263	376	5,541	平均単価 (千円/頭・羽, t)		
		生産額 (千円)	1,215,570	1,597,828	895,935	279,135	3,988,468		719.8	
	肥 育 牛	肉 牛	生産頭数 (頭)	80			3	83	1,072.1	
			生産額 (千円)	85,169			3,815	88,984		
	老 廃 牛	出 荷 頭 数	(頭)	202	159	96	27	484	469.6	
			生産額 (千円)	68,708	118,260	33,713	6,601	227,282		
	生産額計 (千円)			1,369,447	1,716,088	929,648	289,551	4,304,734		
	乳 用 牛	子 牛	牝	生産頭数 (頭)	21	260	75		356	210.7
				生産額 (千円)	3,952	50,572	20,500		75,024	
			牡	生産頭数 (頭)	27	240	75		342	
生産額 (千円)				5,042	48,588	20,500		74,130		
小 計 (千円)			8,994	99,160	41,000		149,154			
育 成 牛		生 産 頭 数	(頭)	51				51	702.7	
			生産額 (千円)	35,838				35,838		
生 乳		生 産 量	(t)	9,656	4,631	2,518		16,805	113.8	
			生産額 (千円)	1,106,299	532,323	273,214		1,911,836		
老 廃 牛		出 荷 頭 数	(頭)	94	90	22		206	144.6	
	生産額 (千円)		12,538	13,840	3,410		29,788			
生産額計 (千円)			1,163,669	645,323	317,624		2,126,616			
豚	子 豚	生産頭数 (頭)				4,342	4,342	20.9		
		生産額 (千円)				90,824	90,824			
	肉 豚	生産頭数 (頭)	20	1,546	510	91	2,167	50.9		
		生産額 (千円)	1,200	81,474	25,248	2,426	110,348			
生産額計 (千円)			1,200	81,474	25,248	93,250	201,172			
ブ ライ ー	出 荷 羽 数	(羽)			2,600		2,600	3.0		
		生産額 (千円)			7,800		7,800			
採 卵 鶏	鶏 卵	生産量 (t)	18		0.8		18.8	462.8		
		生産額 (千円)	7,200		1,500		8,700			
	廃 鶏	出 荷 羽 数	(羽)	1,800		2,600		4,400	2.2	
			生産額 (千円)	1,800		7,800		9,600		
生産額計 (千円)			9,000		9,300		18,300			
生産額合計 (千円)			2,543,316	2,442,885	1,289,620	382,801	6,658,622			

(3) 市町別作付面積, 生産額

区分	西之表市		中種子町		南種子町		屋久島町		熊毛計
	作付面積 (ha)	生産額 (千円)	作付面積 (ha)	生産額 (千円)	作付面積 (ha)	生産額 (千円)	作付面積 (ha)	生産額 (千円)	作付面積 (ha)
耕種部門計	1,847	3,581,139	2,314	2,770,309	1,323	1,541,543	539	1,134,536	6,023
畜産部門計	527	2,543,316	566	2,442,885	563	1,289,620	28	382,801	1,684
その他計	18		46		138		10		212
合計	2,392	6,124,455	2,926	5,213,194	2,024	2,831,163	577	1,517,337	7,919

※畜産部門の作付け面積は、市町村別畜産統計書（飼料作物）の面積（H30.8）である。

その他は、さとうきび・さつま芋種用、自給用野菜、林産物等の面積で生産額は不明である。

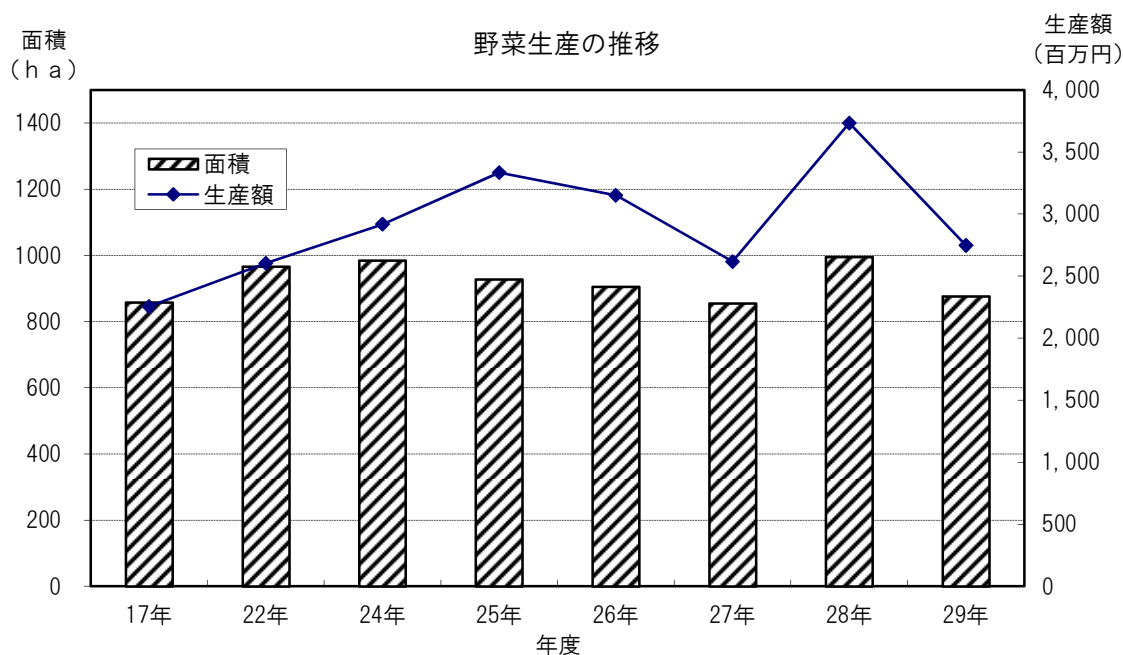
第3節 作物別生産の概況

1 園芸の振興

(1) 野菜

熊毛地域の野菜は、全国的にも知名度の高い、青果用さつまいもの「安納いも」や、温暖な気候を生かした早春期の「ばれいしょ」を中心に産地化されているほか、種子島では「スナップえんどう」や「ブロッコリー」等、屋久島では「実えんどう」等が主に生産されている。

なお、各品目部会では積極的に「かごしまの農林水産物認証制度」に取り組み、安心・安全な野菜生産に努めている。



野菜生産の推移

単位: ha, 百万円

年	面積	生産額
17年	858	2,255
22年	966	2,604
24年	984	2,917
25年	928	3,333
26年	906	3,151
27年	855	2,616
28年	995	3,733
29年	877	2,747

平成29年市町別実績

単位: ha, 百万円

市町名	面積	生産額
西之表市	502.6	1,730
中種子町	201.9	539
南種子町	130.6	350
屋久島町	41.8	128
計	876.9	2,747

市町報告

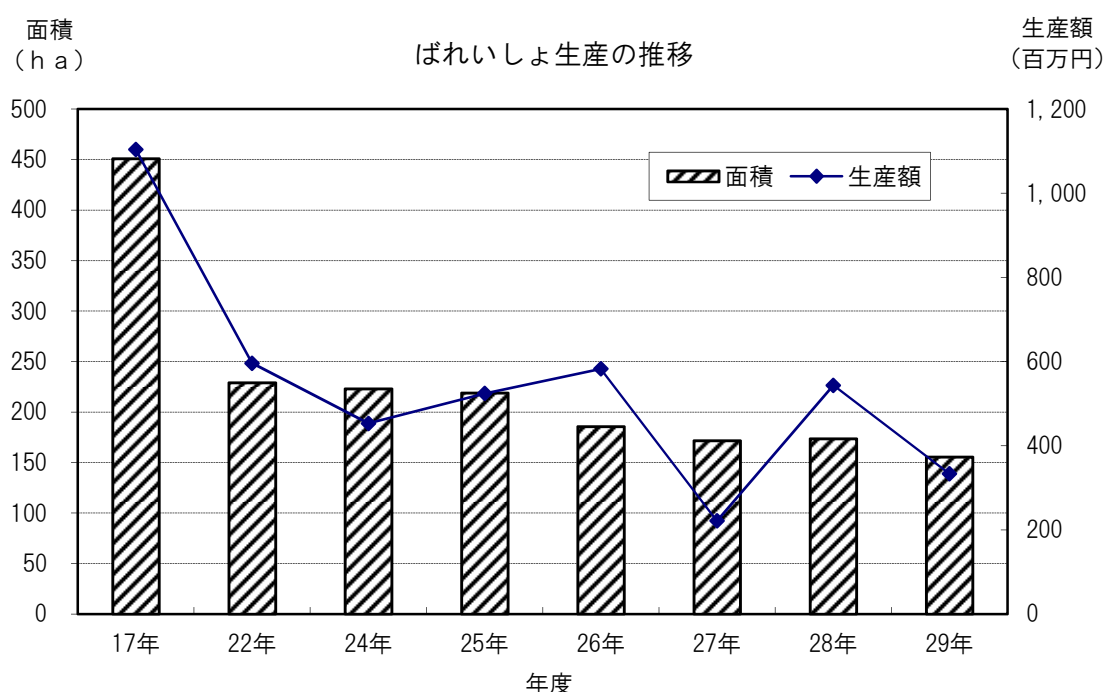
ア ばれいしょ

当地域の園芸作物の主力品目であり、鹿児島県産ばれいしょのリレー出荷（奄美～種子島～肝属～長島）の一産地を担っている。ばれいしょの作付面積は、平成17年度には約450haまで拡大したが、販売価格の下落や病害等の影響により減少している。

H29年産は前年の北海道産の不作を受け輸入物が増加する等、需給バランスの乱れにより販売価格が低迷し、生産額は大幅に減少した。

また、管内全市町のJAばれいしょ部会が「かごしまの農林水産物認証制度」の認証を受けており、安心・安全なばれいしょ栽培に取り組んでいる。

なお、西之表市においては、地場産種いもの供給体制が整備され、優良種苗の確保に努めている。



ばれいしょ生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	451	7,480	1,104
22年	229	4,906	596
24年	223	3,960	453
25年	219	4,863	524
26年	186	3,347	583
27年	172	1,546	221
28年	174	2,939	544
29年	155	3,178	333

平成29年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	94.7	2,138	197
中種子町	21.7	271	28
南種子町	14.0	145	10
屋久島町	25.0	625	98
計	155.4	3,178	333

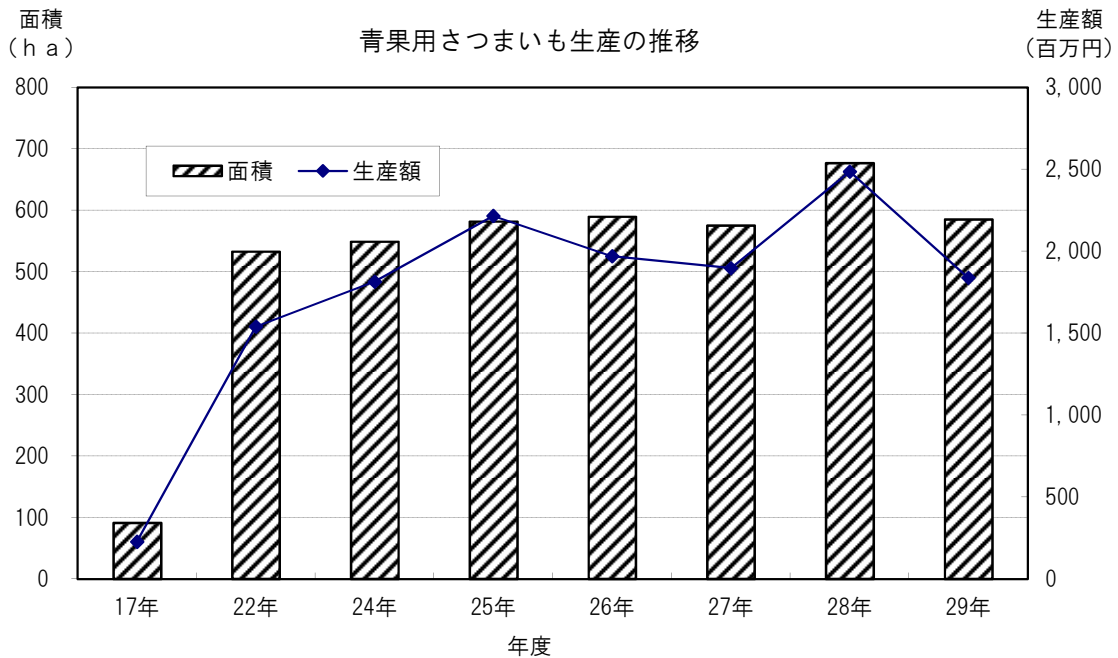
市町報告

イ 青果用さつまいも

近年、糖度の高さや食味の良さにより全国的に「安納いも」の知名度が高まっている。平成22年7月に「安納いもブランド推進本部」が設立され、品質基準の設定や品質管理のための糖度審査を行うなど、地域独自のブランド化に向け、島内一体となった組織的な取り組みがなされている。同ブランド本部は、平成25年6月7日に一般社団法人となり機能強化が図られた。

生産者は「かごしまの農林水産物認証制度」の認証を受け、消費者に信頼される産地づくりに努めている。

平成29年産は、春先の低温の影響で、一部のほ場で最終の植付時期が例年より1週間程度遅れた。植付後は、適度な降雨と日照に恵まれ順調に生育していたが、度重なる台風の襲来により、沿岸部を中心に塩害や茎葉の折損などの被害をうけた。



青果用さつまいも生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	91	1,394	228
22年	533	8,559	1,540
24年	549	9,616	1,814
25年	582	11,968	2,215
26年	590	10,895	1,969
27年	576	10,180	1,897
28年	677	15,550	2,486
29年	585	10,093	1,837

平成29年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	360.4	6,912	1,244
中種子町	126.9	1,678	328
南種子町	93.0	1,453	261
屋久島町	5.0	50	5
計	585.3	10,093	1,837

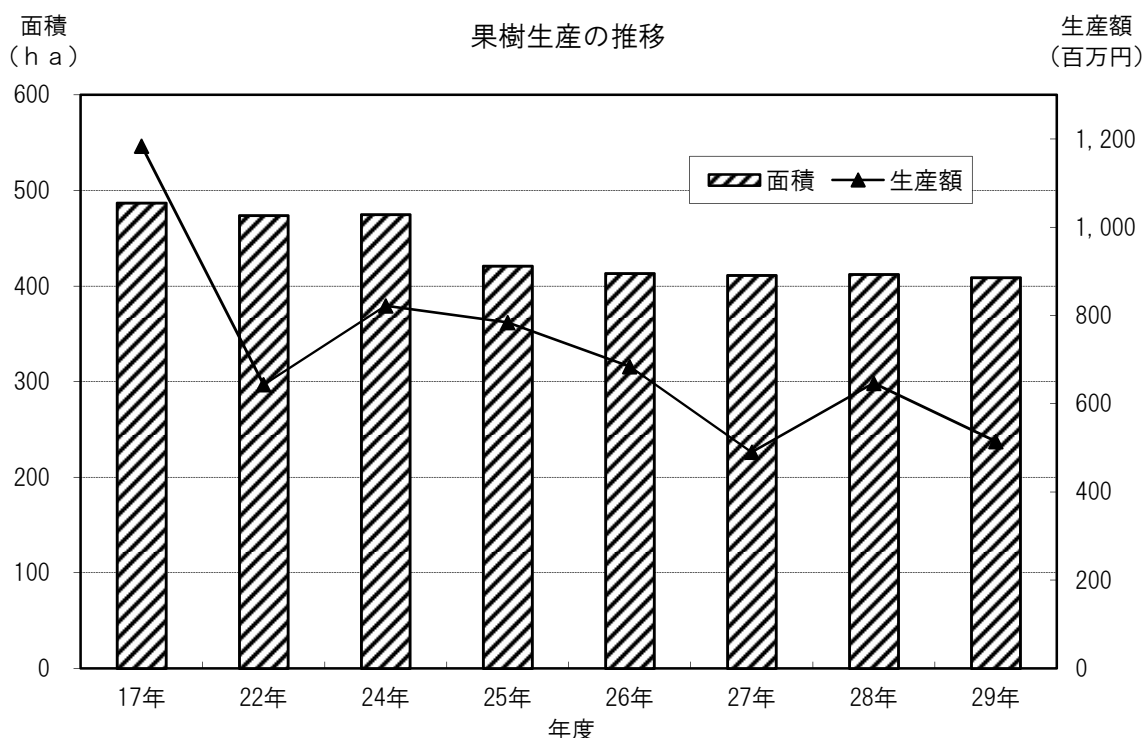
市町報告

(2) 果 樹

温暖な気候を活かし、屋久島を中心に、ぼんかん、たんかんの産地化が図られているほか、最近では、マンゴー、パッションフルーツの導入も行われ、産地の有利性を発揮できる品目として期待されている。

「屋久島のたんかん」は平成19年にかごしまブランド産地指定を受けた。

また、平成26年には種子島のマンゴーが県域ブランド「かごしまマンゴー」の構成産地として指定を受けた。



果樹生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	487	3,889	1,184
22年	474	2,342	643
24年	475	2,250	822
25年	421	2,521	784
26年	413	1,515	684
27年	411	1,195	490
28年	412	2,405	646
29年	409	1,322	514

平成29年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	2.4	15	10
中種子町	15.2	31	29
南種子町	33.8	86	30
屋久島町	357.4	1,190	446
計	408.8	1,322	514

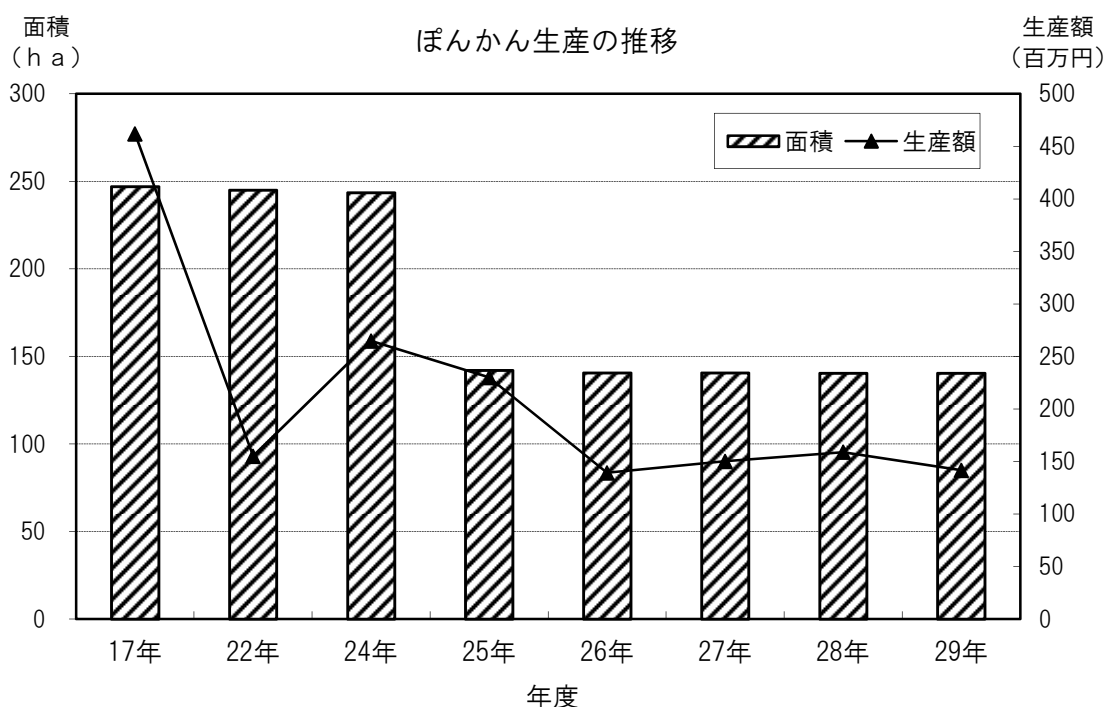
市町報告

ア ぼんかん

屋久島のぼんかんは、大正13年に、当時の下屋久村村長であった黒葛原兼成翁により導入され、現在では年末の贈答用として需要がある。

しかし、年内販売主体で販売期間が短く、出荷時期が集中することや、たんかんへの転換等により、平成24年度に約250haあった栽培面積は、現在、約140haで推移している。

地域の特産物であるぼんかんの高品質生産を目指して、す上がりや水腐れの少ない優良品種への転換を進めることとしている。



ぼんかん生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	247	1,718	462
22年	245	850	155
24年	244	883	265
25年	142	896	230
26年	141	287	139
27年	141	439	150
28年	140	650	159
29年	141	415	142

平成29年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	0.9	4	0
中種子町	1.5	4	1
南種子町	23.1	54	15
屋久島町	115.0	354	125
計	140.5	415	142

市町報告

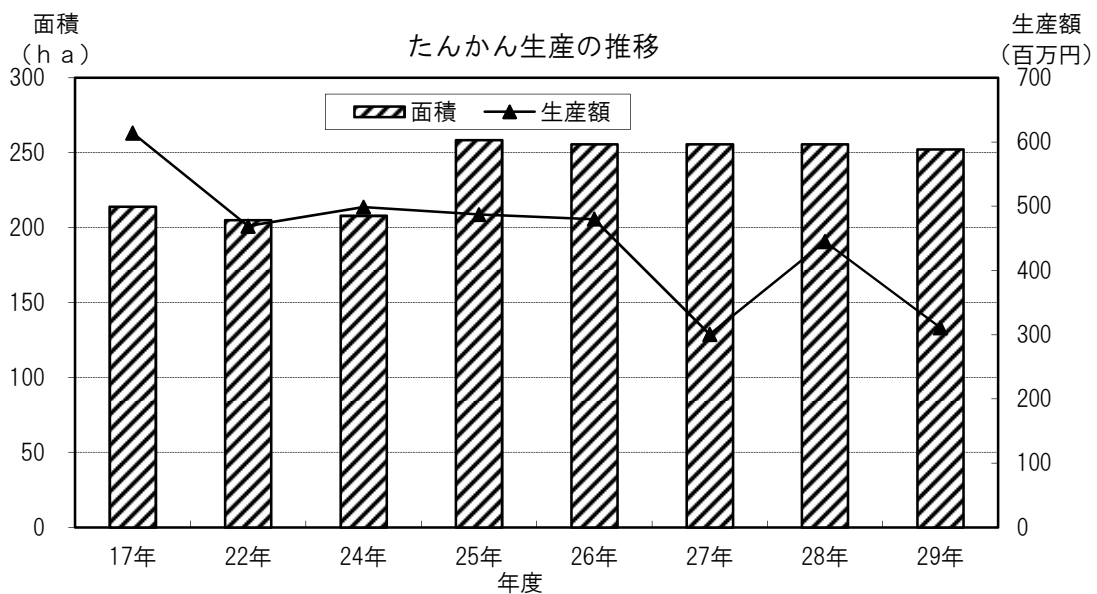
イ たんかん

屋久島のたんかんは、平成19年度に「かごしまブランド産地」として指定を受けるとともに、県内で最初に導入された光センサーによる選果により、高品質な果実の厳選と計画出荷に努めている。

平成29年産は裏年であることや台風襲来による樹勢の低下により生産量・生産額は前年度を下回った。

なお、種子屋久農協（屋久島）では、オリジナルブランド「おひさまのほっぺ」（糖度11度以上、クエン酸1%以下、赤秀、L以上の基準を満たしたもの）を商標登録している。

また、平成18年から「かごしまの農林水産物認証制度」の認証を受け、安心・安全で消費者に信頼される産地づくりにも努めている。



たんかん生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	214	938	614
22年	205	1,331	469
24年	208	1,257	499
25年	258	1,527	487
26年	256	1,177	480
27年	256	719	301
28年	256	1,717	445
29年	252	847	311

平成29年市町別実績

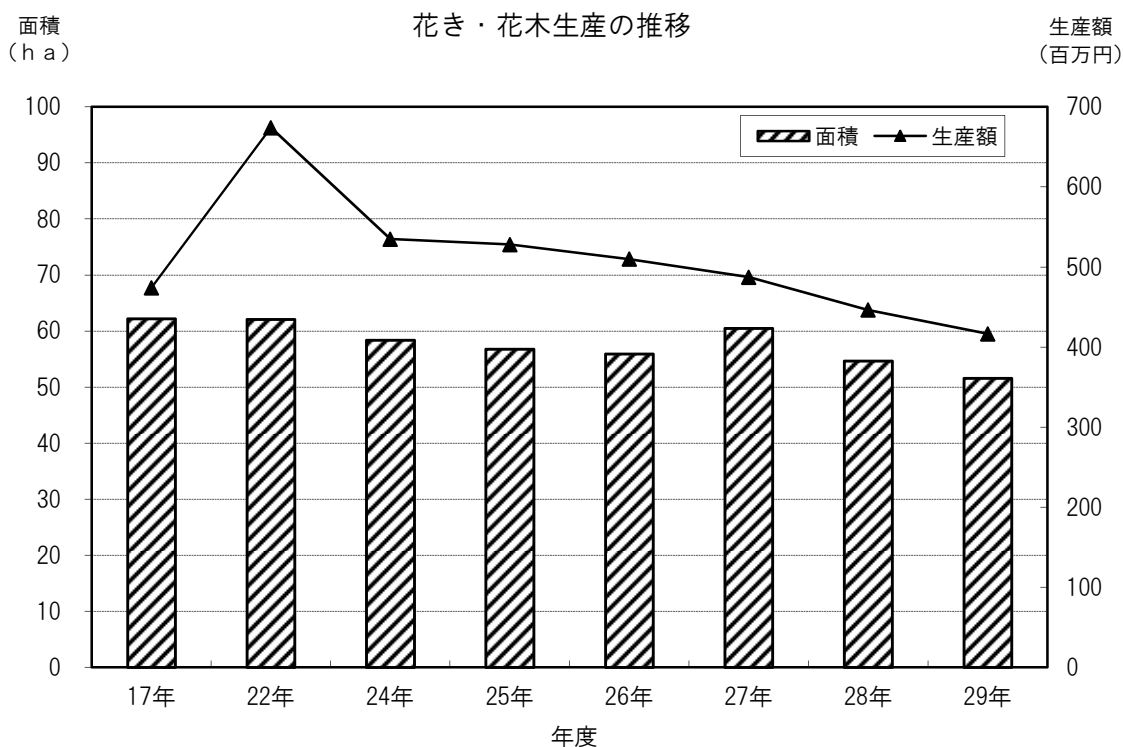
単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	0.2	0	0
中種子町	12.5	17	6
南種子町	9.5	23	5
屋久島町	230.0	807	300
計	252.2	847	311

市町報告

(3) 花き・花木

花きについては、温暖な気象条件を生かし、かごしまブランド品目であるレザーリーフファンのほか、フェニックス・ロベレニー、ドラセナ等の葉物類、フリージア等の球根類、スプレーギク等の切り花類が生産されている。



花き・花木生産の推移

単位：h a, 百万円

年	面積	生産額
17年	62	474
22年	62	674
24年	58	535
25年	57	528
26年	56	510
27年	61	487
28年	55	446
29年	52	416

平成29年市町別実績

単位：h a, 百万円

市町名	面積	生産額
西之表市	20.2	180
中種子町	6.3	54
南種子町	21.5	160
屋久島町	3.6	22
計	51.6	416

市町報告

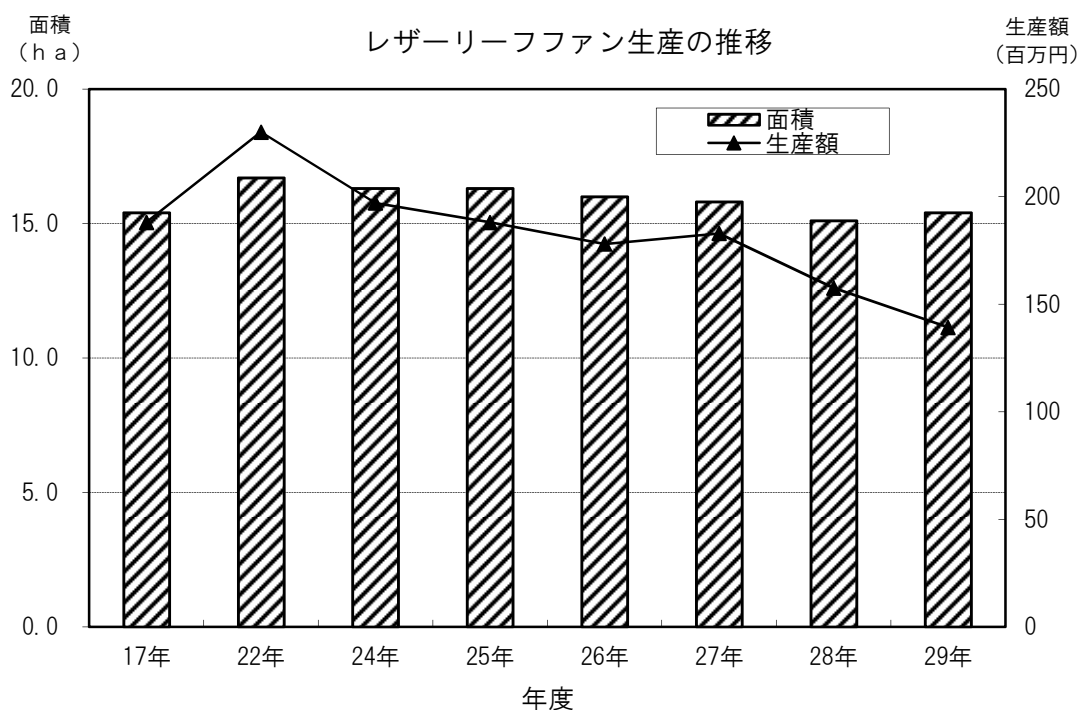
ア レザーリーフファン

種子島の温暖な気候と土壌に適する品目として、昭和60年度に導入され、現在では、栽培面積、生産量ともに全国一の産地となった。京浜、中京、九州、県内の市場等に出荷され、日持ちや選別が良いことから評価が高い。

「種子島のレザーリーフファン」は、平成18年度に花き部門としては第1号の「かごしまブランド産地」として指定され、平成24年度には西之表市を含めて種子島全島での指定更新を受けた。

平成29年産は、7月までは順調な出荷が続いていたが、8月以降、度重なる台風の襲来による潮風害や、被覆施設にも被害を受け、その修繕等により管理作業が遅れたことから、生産量及び生産額は前年度より減となった。

産地の課題としては、需要の多い冬期の出荷量が少ないことや、植栽年数の長いほ場において収量及び秀品率の低下等があることから、関係機関が一体となって産地体制の強化に取り組んでいる。



レザーリーフファン生産の推移

単位：ha, 百万円

年	面積	生産額
17年	15.4	188
22年	16.7	230
24年	16.3	197
25年	16.3	188
26年	16.0	178
27年	15.8	183
28年	15.1	157
29年	15.4	139

平成29年市町別実績

単位：ha, 百万円

市町名	面積	生産額
西之表市	1.3	6.6
中種子町	4.6	46.7
南種子町	9.5	85.9
屋久島町	—	—
計	15.4	139.2

市町報告

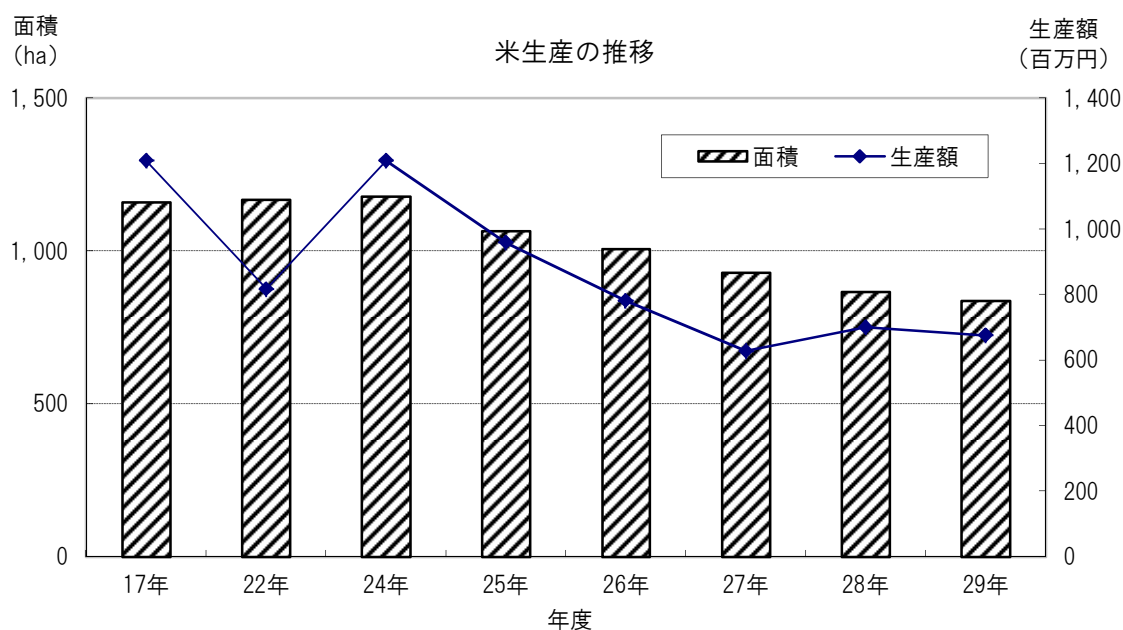
2 地域特産物

(1) 米

当地区の水稲は、全て早期水稲である。例年、7月中～下旬には出荷が始まり、「日本一早いコシヒカリ」の産地として銘柄確立を図るため、品質向上と安心・安全な米づくりに取り組んでいる。

水稲の作付面積は、WCS等の作付が拡大したため前年度より32ha少ない836haであった。

生育状況は、登熟期全般が高温・多照で経過したところから、登熟が「やや良」となり、平年を上回る作況となった（作況指数105）。



米の生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	1,160	5,090	1,210
22年	1,168	4,710	818
24年	1,178	4,484	1,210
25年	1,067	4,427	960
26年	1,007	4,183	782
27年	930	3,310	628
28年	868	3,567	702
29年	836	3,416	676

平成29年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	227	875	175
中種子町	279	1,180	238
南種子町	306	1,269	242
屋久島町	24	92	22
計	836	3,416	676

市町報告

(2) さとうきび

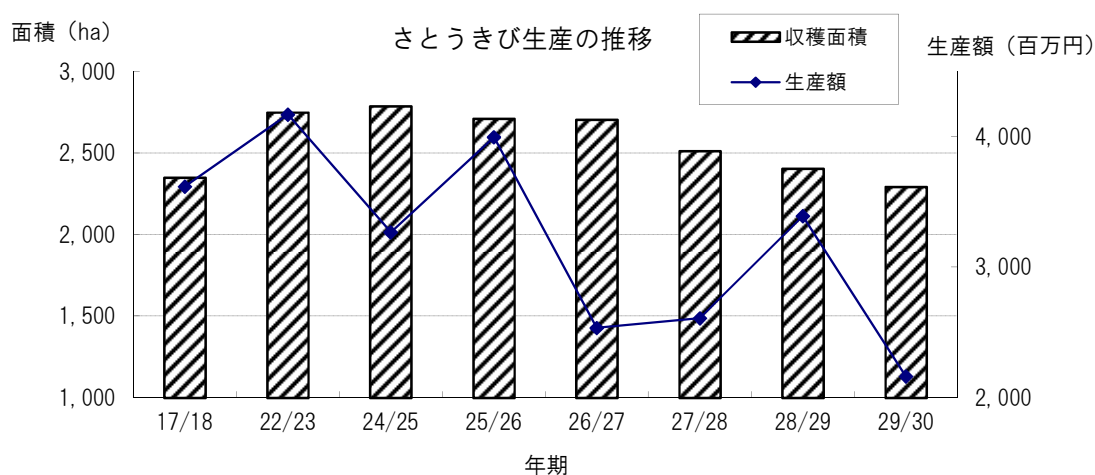
平成29/30年期のさとうきび生産については、生産者の高齢化等により収穫面積が前年より110ha減少し、2,294ha（前年比95.4%）となった。

生育概況については、度重なる台風の襲来による茎の損傷や塩害等により大幅な減収となった。

このため、生産量116,708 t（前年比73.6%）で、単収5,087kg（前年比77.1%）と過去最低水準となった。

原料買入甘蔗糖度は、平均11.02度（前年度13.00度）であった。基準糖度帯未満（13.1度未満）が96.3%（前年度52.2%）、基準糖度帯以上3.7%（前年度47.8%）で、歩留は9.26%（前年度11.22%）であった。

ハーベスタによる収穫割合は、86.0%（前年度82.2%）と高くなった。



さとうきび生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年 期	収穫面積	生産量	生産額
17/18	2,349	188,665	3,619
22/23	2,749	197,917	4,170
24/25	2,788	154,359	3,269
25/26	2,710	189,485	3,996
26/27	2,705	141,641	2,534
27/28	2,513	125,292	2,609
28/29	2,404	158,582	3,392
29/30	2,294	116,708	2,163

29/30年期さとうきびの市町別内訳

単位：ha, t, 百万円

市町名	収穫面積	生産量	生産額
西之表市	605	29,199	537
中種子町	1,215	65,677	1,222
南種子町	474	21,832	404
計	2,294	116,708	2,163

市町報告

平成29/30年期原料の品質状況

項目	受入数量 (t)	甘蔗糖度階層別内訳 (%)			甘蔗糖度		
		基準帯未満	基準帯糖度	基準帯以上	平均	最高	最低
市町村							
西之表市	28,828	95.4	4.4	0.2	11.08	15.1	6.7
中種子町	65,677	96.5	3.3	0.2	11.02	15.7	6.5
南種子町	21,832	97.1	2.6	0.3	10.94	15.4	7.3
計	116,337	96.3	3.4	0.3	11.02	15.7	6.5

※合計の欄は、端数処理により必ずしも一致しない。

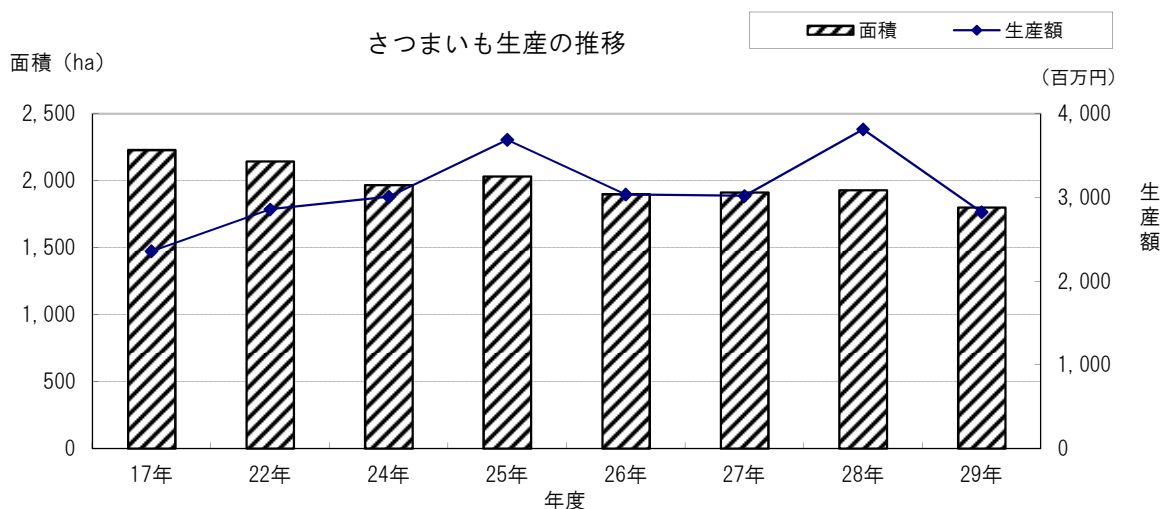
新光糖業報告

(3) さつまいも

さつまいもの作付面積は、農家の高齢化等により前年度より131ha少ない1,800haであった(対前年比93.2%)。そのうち、でん粉原料用は1,112ha、焼酎原料用は103ha、青果用その他は585haであった。

生産量は35,874t(同72.7%),単収は1,993kg(同78.0%)で、7月の干ばつや8月以降の台風等の影響を受けて減少した。

でん粉原料用さつまいもの生産量は、23,845t(同77.6%)で種子島の4工場加工処理された。



さつまいも生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	2,230	62,795	2,359
22年	2,145	44,546	2,859
24年	1,968	41,853	3,007
25年	2,033	51,847	3,690
26年	1,900	38,038	3,036
27年	1,914	39,729	3,019
28年	1,931	49,333	3,816
29年	1,800	35,874	2,825

平成29年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	706	13,907	1,530
中種子町	669	14,075	784
南種子町	404	7,538	485
屋久島町	21	354	26
計	1,800	35,874	2,825

市町報告

用途別さつまいも生産量の推移

単位：t, %

用途	27年	28年	29年
でん粉原料用	26,492	30,736	23,845
焼酎原料用	2,126	3,048	1,936
青果用※	11,111	15,550	10,093
合計	39,729	49,333	35,874
でん粉用割合	66.7	62.3	66.5
焼酎用割合	5.4	6.2	5.4

※ 青果用には加工食品用、飼料用、種子用、自家食用を含む

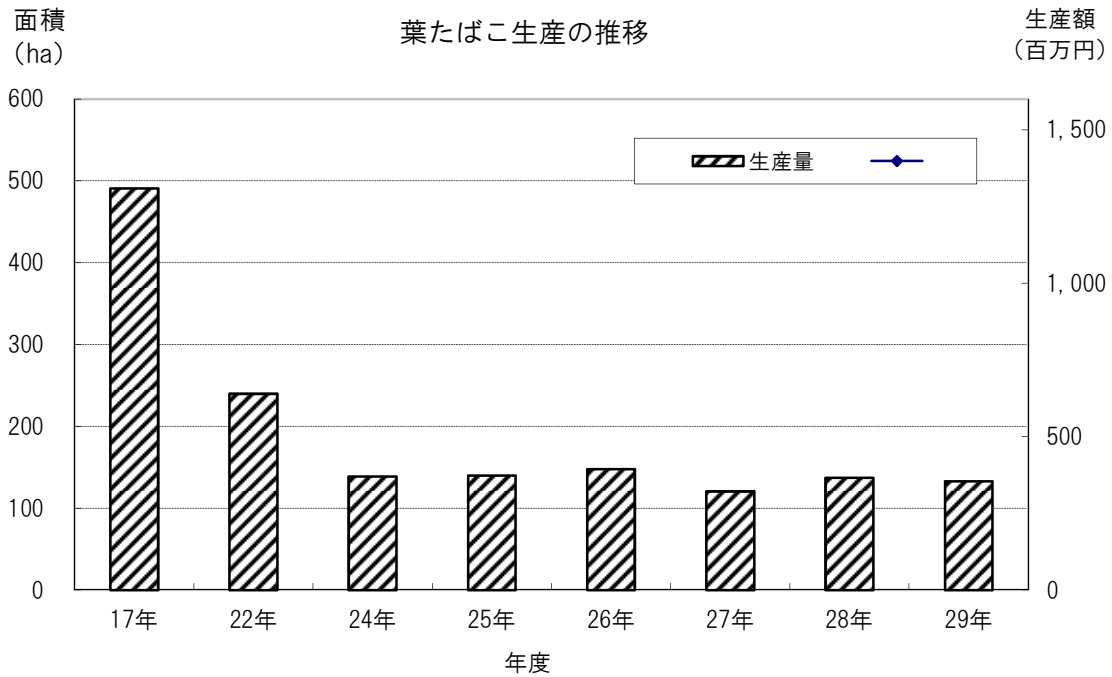
※ でん粉原料用は農協報告、それ以外は市町報告

(4) 葉たばこ

葉たばこの栽培面積は55.7ha(対前年比96.2%)，生産量は133.2t(同97.0%)，耕作者数は1名減の31名であった。

平成29年産は，生育初期の低温と強風の影響により着葉数はやや少ないが，中柄主体でそろいの良い作柄となった。収穫初期は概ね順調な天候に恵まれ，病害の発生も少なかったが，収穫最盛期の6月下旬に局所的な豪雨の影響を受けた地域もあった。品質は，中葉系では熟度，組織とも良いものが多産され，合葉は縮みが良く熟度の良いものが多産された地域がある一方，熟度不足，汚れ，もろめ質となった地域もあり，地域間差が大きかった。

また，単収は239kg/10a(対前年比100.8%)，10a当たりの生産額は495千円(同101.9%)，1kg当たりの単価は2,072円(同101.1%)となった。



葉たばこ生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	190	491	949
22年	134	240	481
24年	66	139	269
25年	66	140	286
26年	61	148	291
27年	59	121	249
28年	58	137	281
29年	56	133	276

平成29年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	15.4	36.6	74
中種子町	30.5	72.3	151
南種子町	9.8	24.3	51
計	55.7	133.2	276

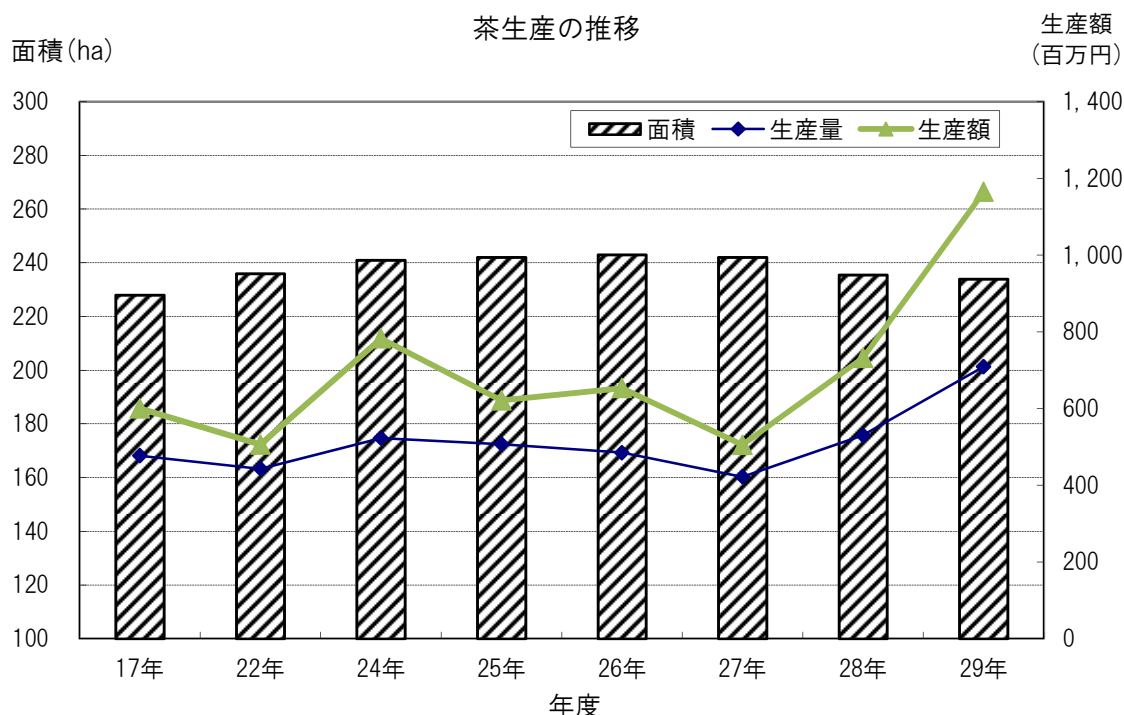
県たばこ耕作組合集計

(5) 茶

温暖な気候条件を生かした「日本一早い走り新茶の産地」としての銘柄向上を図るため、品質向上に取り組むとともに、販路拡大を図るため、GAP認証取得や有機JAS認証取得など消費者ニーズに応じた高品質で安心・安全な茶づくりを推進している。

平成29年産は、一番茶の生育は1月から春先にかけての低温の影響で過去20年で最も遅く、摘採開始は例年より1週間程度遅かった（4月1日西之表市）。摘採は遅かったものの一番茶の生育は順調で、二番茶以降も天候に恵まれ増収し、荒茶生産量は709t（前年比133.8%）、生産額は1,165百万円（同159.2%）であった。

栽培面積は近年約230haで推移し、優良品種への新植・改植が進められている。



茶生産の推移

単位：ha, t, 百万円

年	面積	生産量	生産額
17年	228	477	600
22年	236	443	506
24年	241	523	783
25年	242	507	621
26年	243	485	653
27年	242	422	505
28年	236	530	732
29年	234	709	1,165

平成29年市町別実績

単位：ha, t, 百万円

市町名	面積	生産量	生産額
西之表市	105	365	564
中種子町	22	61	75
南種子町	20	35	55
屋久島町	87	248	471
計	234	709	1,165

市町報告

3 畜産

(1) 振興対策

熊毛地域は、子牛生産を中心とした肉用牛，大規模化が進んだ酪農，肉質の優れた黒豚を主体とする養豚及び島内消費向けの採卵鶏など畜産振興が盛んな地域である。

肉用牛については、専門化が進んでいるものの、さとうきびやさつまいもなどとの中小規模の複合経営が主体の子牛生産地域である。今後は、子牛生産地域としての地位を守るため、生産基盤の維持拡大のために、産肉能力の優れた優良繁殖雌牛の自家保留・導入を推進するとともに、低コスト生産体制を強化するために、土地基盤に立脚した経営体の育成を図っている。

乳用牛については、需要の動向に見合った計画生産を基本として、土地基盤に立脚した経営体の育成、高泌乳牛群の造成、飼養管理技術の向上による経営の安定向上を図っている。

豚については、環境と調和した飼養環境づくりと併せて、飼養管理技術の向上を図っている。

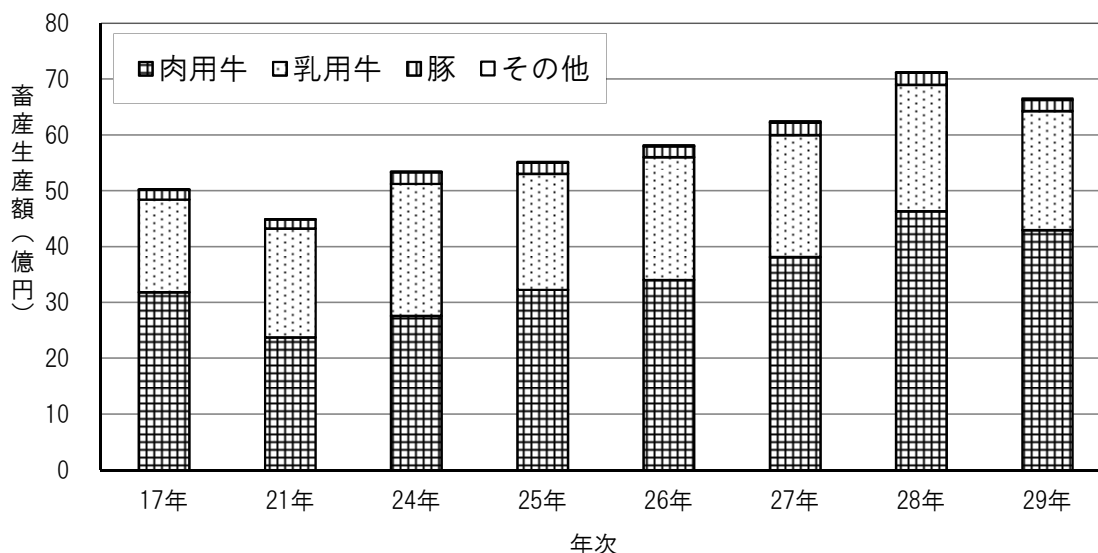
また、草地開発や農地の有効利用による飼料作物の作付面積の拡大を図るとともに、さとうきび副産物、でん粉粕やさつまいも茎葉等の低・未利用資源の活用も推進しながら、飼料自給率の向上を図っている。

(2) 畜産の生産額

平成29年の畜産生産額は子牛価格，乳量，肉豚出荷頭数が前年より低下減少したことで、6,659百万円（対前年比93.2%）と低下し、熊毛地域農業生産額全体に占める割合は約42%となった。

また、畜産生産額のうち、肉用牛が全体の約65%，次に乳用牛が約32%で、併せて全体の約97%を占めている。

畜産生産額の推移と畜種ごとの生産額の割合



畜産生産額の推移

単位：億円

区分	17年	21年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
肉用牛	31.9	23.8	27.6	32.3	34.1	38.2	46.4	43.0
乳用牛	16.6	19.5	23.7	20.8	22.0	21.8	22.6	21.3
豚	1.7	1.6	2.1	2.0	2.0	2.3	2.2	2.0
その他	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.3
合計	50.3	45.0	53.5	55.2	58.2	62.5	71.3	66.6

注1) 平成17年は九州農政局鹿児島農政事務所「鹿児島県生産農業所得統計」

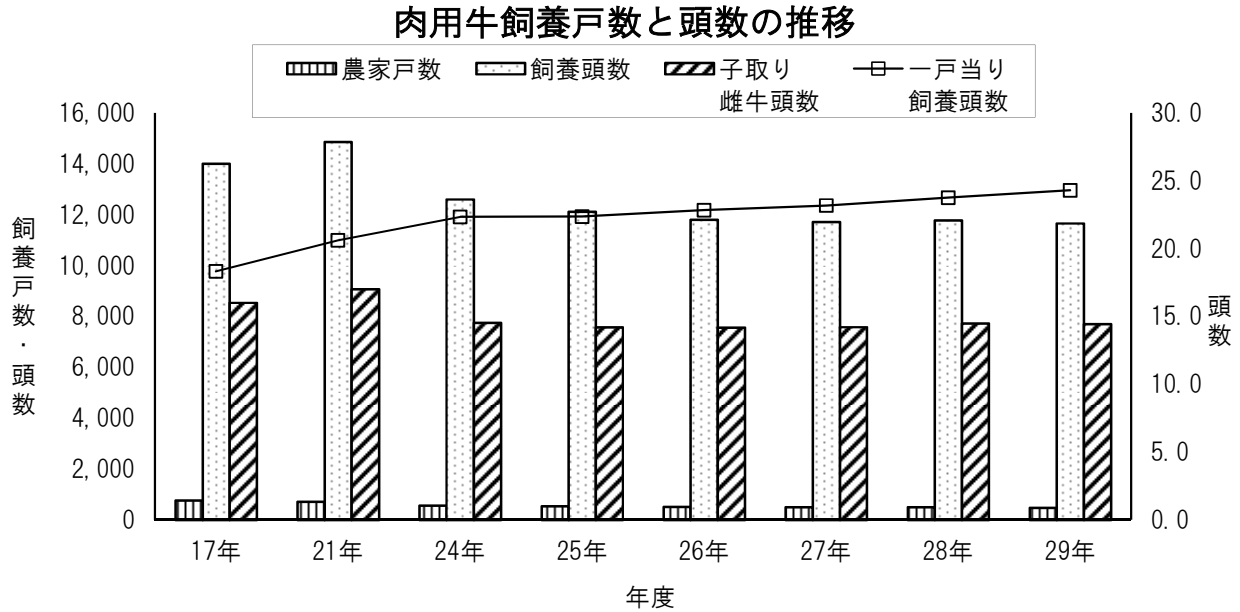
注2) 平成21年以降は熊毛支庁調べ

(3) 肉用牛

平成29年の飼養戸数は、480戸（対前年比96.8%）と年々減少傾向にある。

飼養頭数は、平成2年以降順調に増加し、平成12年以降はほぼ横ばいで推移してきた。その後、平成21年をピークに減少傾向にあったが、平成28年は微増に転じた。平成29年は11,660頭（同99.0%）で対前年から微減となったが、近年の状況としては頭数維持を継続している状況である。

子牛生産では、曾於、肝属、大島、始良、薩摩に次ぐ県内6番目の産地であり、1戸当たりの飼養規模は肉用牛全体で24.3頭（同102.3%）となっており、微増ではあるが規模拡大が進んでいる。



肉用牛飼養戸数と飼養頭数の推移

単位：戸・頭数

区分	農家戸数	飼養頭数	子取り雌牛頭数	一戸当り飼養頭数	一戸当り飼養頭数(県)
17年	764	14,000	8,540	18.3	23.4
21年	721	14,858	9,074	20.6	27.9
24年	564	12,600	7,750	22.3	31.8
25年	542	12,115	7,572	22.4	33.3
26年	517	11,800	7,553	22.8	34.4
27年	506	11,720	7,586	23.2	35.9
28年	496	11,780	7,720	23.8	37.1
29年	480	11,660	7,700	24.3	38.5

注1) 平成17年は九州農政局鹿児島農政事務所「畜産統計」

注2) 平成21年以降は鹿児島県畜産課調べ、熊毛支庁調べ

市町別飼養戸数と飼養頭数

単位：戸・頭数

区分	農家戸数	飼養頭数	子取り雌牛頭数	一戸当り飼養頭数
西之表市	200	3,710	2,470	18.6
中種子町	174	4,430	2,970	25.5
南種子町	84	2,740	1,780	32.6
屋久島町	22	780	480	35.5
計	480	11,660	7,700	24.3

注) 熊毛支庁調べ(平成30年2月1日現在)

イ 子牛価格

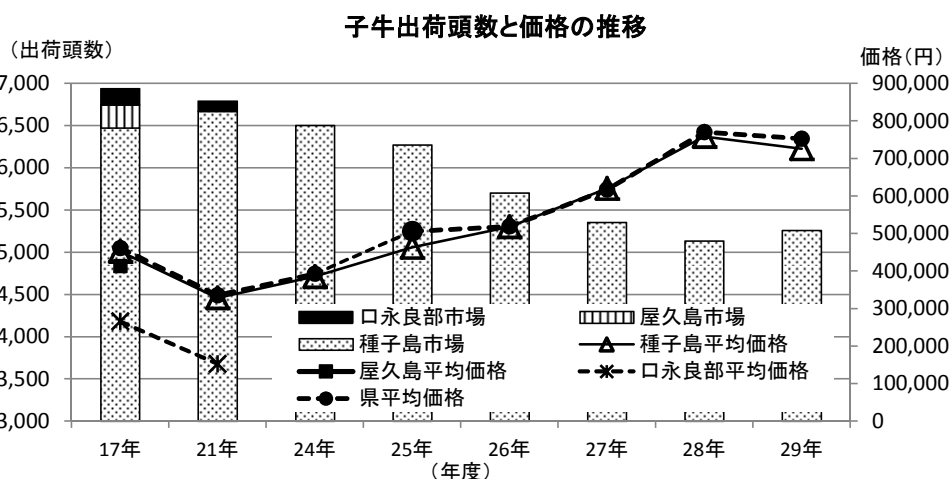
子牛価格は、平成13年9月のBSE発生により急落したものの、平成14年10月から急速に回復し平成19年度まで堅調に推移した。

その後、景気低迷による牛肉の消費の落ち込みなどから、子牛価格は下がり、さらに平成22年4月に宮崎県で発生した口蹄疫により、家畜等の移動や出荷が制限されたため、子牛価格も大きな影響を受けた。

平成25年度以降は、子牛価格は回復・上昇し、平成29年度は前年度よりやや低下したものの、種子島家畜市場は726千円（同95.7%）、県平均価格は753千円（対前年比97.7%）と堅調な相場が継続している。

当市場は、地理的に不利な離島の子牛市場であるが、購買者への運賃助成や輸送事故補償制度を実施するとともに、日齢が若く、かつ良好な発育をした品質の高い子牛を上場していることから、購買者の評価が高く、県内本土市場との価格差はなくなっている。

なお、平成19年から屋久島市場を休止、平成25年から口永良部市場も休止し、現在は全頭が種子島家畜市場へ上場されている。



子牛価格の年度別推移

単位：円(税抜)

市場名	区分	17年	21年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	
種子島	雌	413,448	296,336	355,516	429,684	467,623	575,524	705,366	660,747	
	去勢	488,837	361,467	415,720	496,057	563,043	664,613	803,707	775,266	
	平均	452,255	329,077	385,446	463,622	518,466	620,449	758,580	726,000	
屋久島	雌	366,531	※種子島に実績が含まれる。							
	去勢	470,358	※種子島に実績が含まれる。							
	平均	413,616	※種子島に実績が含まれる。							
口永良部	雌	275,485	138,167	※種子島に実績が含まれる。						
	雌(去勢)	255,717	162,013	※種子島に実績が含まれる。						
	平均	265,963	153,127	※種子島に実績が含まれる。						
県平均	雌	422,510	300,127	360,398	437,433	481,542	574,222	715,916	689,000	
	去勢	498,901	370,376	424,145	554,236	555,282	659,334	815,364	802,819	
	平均	461,561	335,878	392,797	506,496	519,224	617,385	770,622	752,589	

注1) 子牛価格はJA種子屋久、経済連資料

注2) 平成21年以降の屋久島市場は種子島市場に含む

注3) 平成24年以降の口永良部市場は種子島市場に含む

子牛出荷(売却)頭数の推移

(単位：頭)

市場名	区分	17年	21年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	
種子島	雌	3,143	3,316	3,269	3,057	2,535	2,409	2,355	2,262	
	去勢	3,327	3,352	3,233	3,215	3,169	2,945	2,777	2,996	
	合計	6,470	6,668	6,502	6,272	5,704	5,354	5,132	5,258	
屋久島	雌	146	※種子島に実績が含まれる。							
	去勢	131	※種子島に実績が含まれる。							
	合計	277	※種子島に実績が含まれる。							
口永良部	雌	99	58	※種子島に実績が含まれる。						
	雌(去勢)	92	66	※種子島に実績が含まれる。						
	合計	191	124	※種子島に実績が含まれる。						
合計	雌	3,289	3,316	3,269	3,057	2,535	2,409	2,355	2,262	
	去勢	3,458	3,352	3,233	3,215	3,169	2,945	2,777	2,996	
	合計	6,747	6,668	6,502	6,272	5,704	5,354	5,132	5,258	

注1) 子牛売却頭数はJA種子屋久、経済連資料

注2) 平成21年以降の屋久島市場は種子島市場に含む

注3) 平成24年以降の口永良部市場は種子島市場に含む

(4) 乳用牛

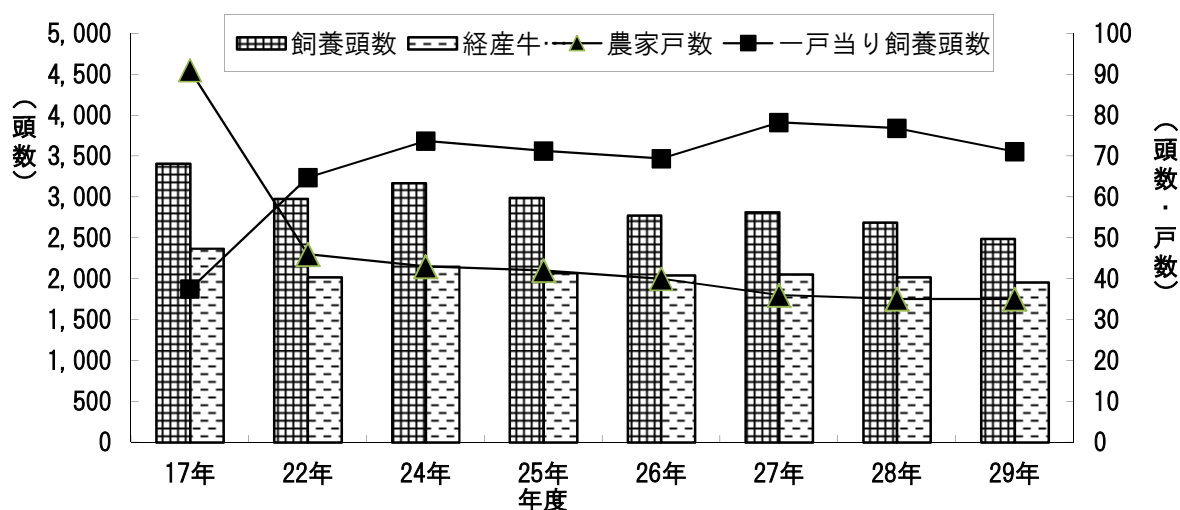
平成29年の飼養戸数は育成農家を含め35戸で、飼養頭数は2,490頭（対前年比92.6%）、うち経産牛は1,960頭（同 97.0%）となり、前年より減少し、1戸当りの飼養頭数は71.1頭（同 92.6%）となった。

地域の特徴として、これまで育成牛のみ飼養する経営体が多く、高齢化などの理由により減少してきたが、近年、戸数の減少に歯止めがかかった状況にある。

一方、搾乳する経営体では規模拡大傾向にあったものの、導入牛の高値等が影響したことで、平成29年の頭数はやや減少したが、飼養頭数は肝属地域に次ぎ、県内2番目の頭数規模を維持している。

なお、屋久島町（旧上屋久町）では平成11年12月に1牧場が廃止され、乳用牛は飼養されていない。

乳用牛の飼養頭数の推移



飼養戸数と飼養頭数の推移

単位：戸・頭数

年度	農家戸数		飼養頭数	一戸当り飼養頭数	経産牛頭数
		うち育成のみ			
17年	91	15	3,410	37.5	2,370
22年	46	12	2,980	64.8	2,020
24年	43	12	3,170	73.7	2,150
25年	42	12	2,994	71.3	2,068
26年	40	10	2,776	69.4	2,045
27年	36	10	2,817	78.3	2,053
28年	35	10	2,690	76.9	2,020
29年	35	10	2,490	71.1	1,960

注1) 平成17年まで九州農政局鹿児島農政事務所「畜産統計」

注2) 平成22年以降鹿児島県畜産課調べ、熊毛支庁調べ

市町別飼養戸数と飼養頭数

単位：戸・頭数

区分	農家戸数	飼養頭数	経産牛頭数	一戸当り飼養頭数
西之表市	26	1,350	1,110	51.9
中種子町	8	X	X	X
南種子町	1	X	X	X
計	-	2,490	1,960	-

注1) 熊毛支庁調べ (H30.2.1)

注2) X: 秘密保護上公表しないもの

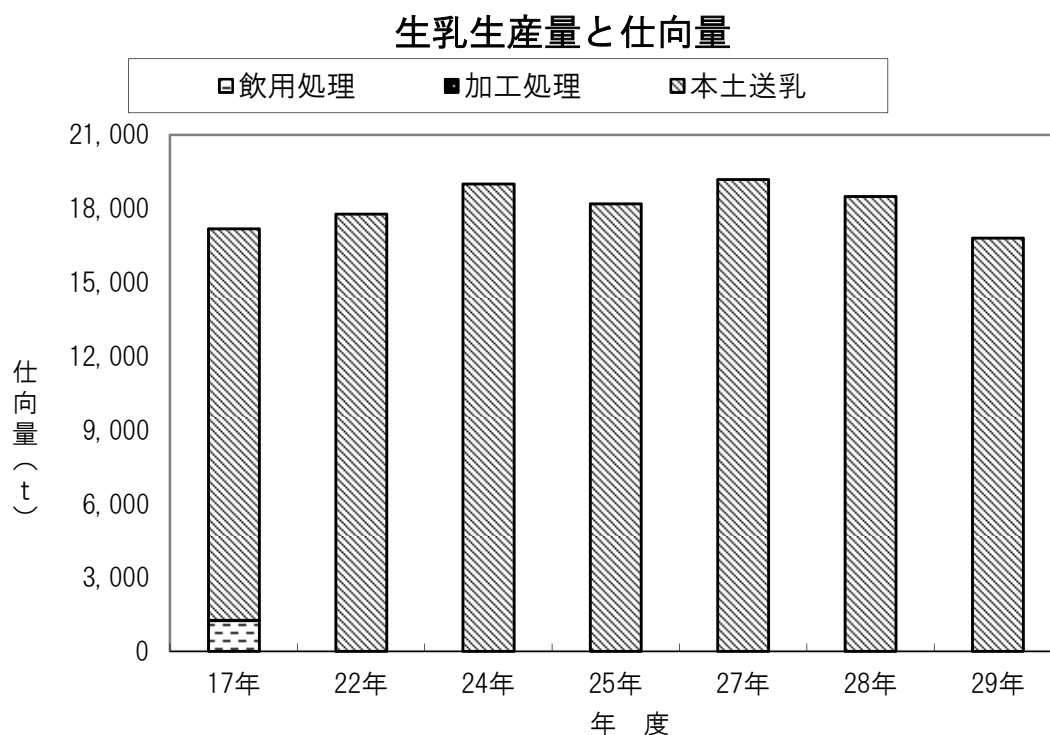
イ 生乳生産量と処理仕向割合の推移

平成29年度の生乳生産量は16,805 t（対前年比90.8%）となっており、平成27年度から、やや減少傾向にある。

平成17年度まで種子島工場において、一部の生乳を飲用・加工処理していたが、平成18年以降は都城工場で飲用・加工処理を行っており、生乳は全量が本土送乳となっている。

（注） 屋久島工場は平成11年12月に閉鎖。

種子島工場は平成18年以降処理加工していない。



生乳生産量と処理仕向割合の推移

単位：t

年 度	生産量	飲用処理	加工処理	本土送乳
17年	17,184	1,247	18	15,919
22年	17,776	0	0	17,776
24年	18,998	0	0	18,998
25年	18,202	0	0	18,202
27年	19,189	0	0	19,189
28年	18,499	0	0	18,499
29年	16,805	0	0	16,805

注1) 生産量(販売乳量)は県酪種子島支所データ

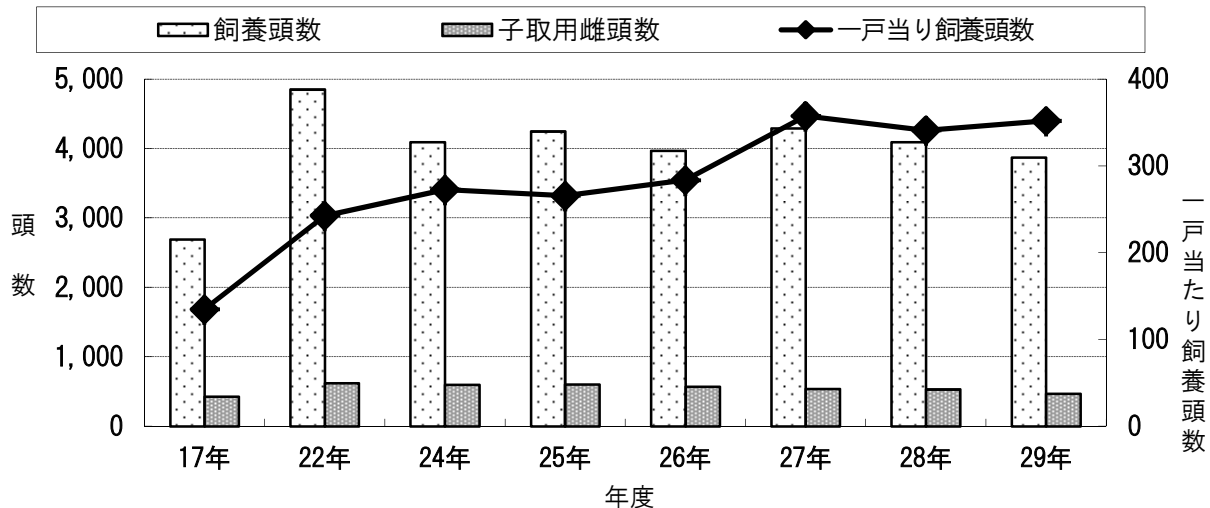
注2) H17の処理仕向割合は種子島工場集乳分

(5) 豚

本地域の豚は、肉質の優れたパークシャー種（黒豚）が主に飼養されている。

平成29年の飼養戸数は11戸、飼養頭数は3,870頭（対前年比94.6%）で、うち子取り用雌豚は470頭（同 88.7%）ととなっている。

豚の飼養頭数，一戸当たりの飼養頭数の推移



農家戸数と飼養頭数の推移（熊毛）

単位：戸・頭数

年度	農家戸数	飼養頭数	子取用雌頭数	一戸当たり飼養頭数
17年	20	2,690	430	135
22年	20	4,850	620	243
24年	15	4,090	600	273
25年	16	4,247	604	265
26年	14	3,969	569	284
27年	12	4,290	540	358
28年	12	4,090	530	341
29年	11	3,870	470	352

注1) 平成17年は九州農政局鹿児島農政事務所「畜産統計」

注2) 平成22年以降鹿児島県畜産課調べ，熊毛支庁調べ

市町別農家戸数と飼養頭数

単位：戸・頭数

区分	農家戸数	飼養頭数	子取用雌頭数	一戸当たり飼養頭数
西之表市	X	X	X	-
中種子町	4	1,440	130	360
南種子町	3	X	X	-
屋久島町	3	1,550	250	-
計	-	3,870	470	-

注1) 熊毛支庁調べ（H30.2.1）

注2) X：秘密保護上公表しないもの

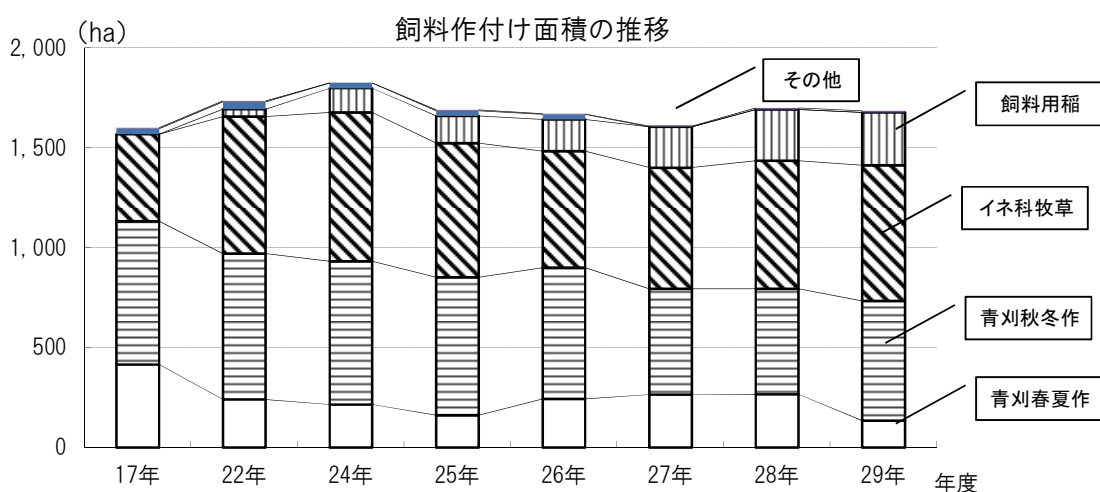
(6) 飼料

ア 飼料作付面積

平成29年の作付面積は、1,685ha（対前年比99.1%）となっている。最近では、ロールベラーやラッピングマシンの普及に伴い、トウモロコシ、ソルゴーなどの長大作物の作付が減少し、ローズグラスやバヒアグラスなどのグラス系が増加しており、中小の酪農経営や肉用牛繁殖経営では、飼料作物のほかにきびトップ等地域の低・未利用資源を積極的に利用している。

温暖な気候を生かした永年牧草を中心とした飼料作付体制のため、冬場の粗飼料確保が課題である中、粗飼料自給率向上対策として飼料用稲の作付拡大が進んでいる。

その一方で、適切な施肥管理による単収増加を図り、粗飼料自給率の向上に努める必要がある。



飼料作物作付け状況の推移

単位: ha

年度	青刈春夏作	青刈秋冬作	イネ科牧草	飼料用稲	混播牧草	根菜類実取用	計
17年	416	716	436	0	28	4	1,600
22年	241	730	686	35	38	5	1,735
24年	215	718	746	120	28	0	1,826
25年	161	691	672	135	26	4	1,690
26年	244	656	583	158	26	3	1,670
27年	265	530	606	205	0	2	1,608
28年	267	528	639	257	0	9	1,700
29年	134	599	679	265	0	8	1,685

注1) 平成17年までは鹿児島県畜産課「市町村別畜産統計」、熊本支庁調べ

平成29年市町別飼料作物作付け状況

単位: ha

区分	青刈春夏作	青刈秋冬作	イネ科牧草	飼料用稲	混播牧草	根菜類実取用	計
西之表市	30	263	202	32	0	0	527
中種子町	92	166	275	25	0	8	566
南種子町	9	162	184	208	0	0	563
屋久島町	3	7	18	0	0	1	29
合計	134	599	679	265	0	9	1,685

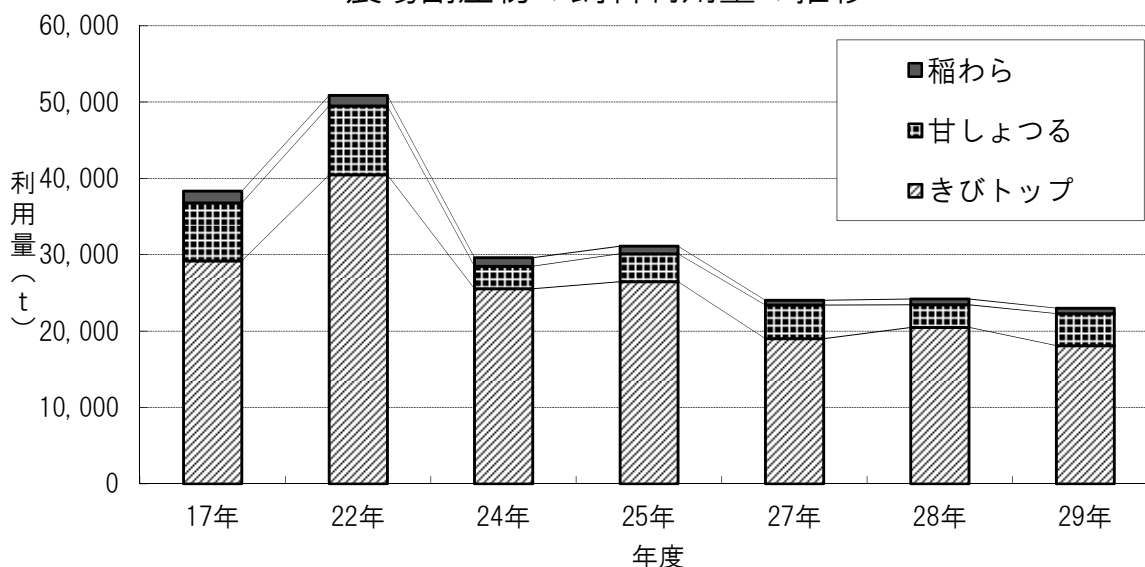
イ 農場副産物の飼料利用

本地域では、基幹作物であるさとうきびやさつまいもの生産過程で、大量に発生する、さとうきび梢頭部（きびトップ）、でんぷん粕、さつまいも茎葉（甘しょつる）、稲わら等が、家畜の飼料として利用されている。

特に、肉用牛繁殖経営においては、これらの副産物の利用により、冬場の粗飼料不足を補いながら飼料費の低減に努めている。

今後とも、これらの有効利用と併せて、でんぷん粕、焼酎粕等の利用を高める必要がある。

農場副産物の飼料利用量の推移



農場副産物等の飼料利用状況

(単位: t)

年度	きびトップ	甘しょつる	稲わら	計
17年	29,216	7,571	1,572	38,359
22年	40,476	9,011	1,386	50,873
24年	25,554	2,948	1,128	29,630
25年	26,468	3,659	1,022	31,149
27年	19,040	4,364	665	24,069
28年	20,498	2,961	760	24,219
29年	18,116	4,181	726	23,023

注1) 平成17年は鹿児島県畜産課「市町村別畜産統計」

注2) 平成22年以降は、熊毛支庁調べ

第4節 主要施策の成果

1 創意と意欲に満ちた担い手づくり

(1) 認定農業者の育成

認定農業者については、平成30年3月末で県全体で8,116戸（前年比75戸減）が農業経営改善計画の認定を受けており、そのうち熊毛管内は494戸（前年比26戸減）となっている。一方、認定農業者のうち農業法人は県全体で1,124戸と近年増加傾向であり、熊毛管内では50戸（前年比4戸増）となっている。

各市町の地域担い手協議会が中心となり、農業経営改善計画の新規・再認定を行いながら、農家経営の向上を目指して積極的な活動を続けている。

ア 管内の認定農業者数の推移

（単位：戸）

年度	西之表市	中種子町	南種子町	屋久島町	計	県全体
H27	155	177	119	79	530	8,413
H28	154	172	115	79	520	8,191
H29	151	173	93	77	494	8,116
増減	△ 3	1	△ 22	△ 2	△ 26	△ 75

イ 管内の認定農業者のうち、農業法人数

（単位：戸）

	西之表市	中種子町	南種子町	屋久島町	計	県全体
H27	14	11	8	13	46	1,046
H28	15	11	8	12	46	1,086
H29	16	14	8	12	50	1,124
増減	1	3	0	0	4	38

ウ 認定農業者の主幹作目（平成29年度末）

（単位：戸）

西之表市		中種子町		南種子町		屋久島町	
露地野菜	40	さとうきび	76	肉用牛	26	果樹類	44
肉用牛	27	肉用牛	49	さとうきび	25	茶	11
さとうきび	26	露地野菜	12	露地野菜	14	肉用牛	7
茶	20	葉たばこ	10	稲作	10	露地野菜	5
酪農	13	酪農	6	施設花き花木	5	薬用植物	4
葉たばこ	10	雑穀いも豆	6	茶	4	施設花き花木	3
雑穀いも豆	9	茶	4	葉たばこ	3	養豚	2
露地花き花木	3	養豚	3	雑穀いも豆	2	施設野菜	1
施設花き花木	2	施設花き花木	2	果樹類	1		
施設野菜	1	果樹類	2	酪農	1		
		稲作	2	露地花き花木	1		
		露地花き花木	1	養豚	1		
計	151	計	173	計	93	計	77

ア～ウともに市町報告

(2) 新規就農者の状況

農業者の高齢化が進む中、新規就農者の確保・育成は重要な課題である。新規就農者については、平成30年3月末で県全体で273戸、そのうち熊毛管内は9戸（前年比18戸減）となっており、直近5ヵ年の新規就農者数は85戸となっている。

新規就農者の育成を図るため、基本技術の習得とあわせて、経営診断や経営計画作成指導等による経営的な能力と、情報収集・処理能力の向上を図っている。

また、将来の農業を担う若い農業者に対しては、パソコン簿記研修・プロジェクト活動等を通じて幅広い知識と技術を習得させるとともに、指導農業士等と連携した巡回指導を開催し、地域を担うリーダーとしての資質向上を図っている。

さらに、平成24年度から始まった農業次世代人材投資事業（旧青年就農給付金事業）を活用し、就農前の研修や就農して間もない時期の経営安定に向けた指導・助言を行い、新規就農者の確保・育成を図っている。

ア 新規就農者の推移

市町名	年度									【参考】 直近5ヶ年間の 新規就農者総数
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
西之表市	6	2	8	15	6	9	6	10	2	33
中種子町	7	7	1	2	2	5	6	6	3	22
南種子町	4	1	2	3	3	4	2	9	2	20
屋久島町	3	1	2	7	1	2	3	2	2	10
地域計	20	11	13	27	12	20	17	27	9	85
県計	337	320	307	396	331	302	291	286	273	1,483

イ 主幹作物別就農状況（平成29年度）

市町村名	野菜	花き	肉用牛	茶	普通作	さとう きび	果樹	その他	合計
西之表市	1	1							2
中種子町		1				2			3
南種子町	2								2
屋久島町							1	1	2
地域計	3	2	0	0	0	2	1	1	9
県計	103	13	47	10	15	12	27	46	273

ウ 就農形態別就農状況（平成29年度）

市町村名	後継者等					新規 参入	合計
	高卒	研修 施設	U ターン	大学 他	計		
西之表市			2		2		2
中種子町		1	2		3		3
南種子町			1		1	1	2
屋久島町					0	2	2
地域計	0	1	5	0	6	3	9
県計	39	20	127	4	190	83	273

(注)

- 1 県出先機関の普及業務担当課が、各年度（各年4月から翌年3月）に把握した新規就農者及び学校教育基本調査の結果を取りまとめたものであり、市町発表と異なる場合がある。
- 2 研修施設とは、農業大学校、国・県農業試験場附設の研修施設等である。なお、海外・国内派遣研修を含む。

(3) 市町村農業公社の状況

名称	(公社)西之表市農業振興公社	(公財)種子島農業公社
設立年月日	平成13年9月27日	平成7年7月7日
基本財産	会費 5,060千円	基金 100,000千円
職員数	11人	12人
オペレーター数	6人	9人
農作業受委託面積	1117.8 [㊦]	2840.3 [㊦]
直営	684.8 [㊦]	442.9 [㊦]
再委託	433.0 [㊦]	2397.4 [㊦]

(4) 集落営農組織の育成

区 分	平成26年度末 実績数値	平成27年度末 実績数値	平成28年度末 実績数値	平成29年度末 実績数値
集 落 営 農	11	11	11	8
うち特定農業団体	0	0	0	0
うち特定農業法人	0	0	0	0

管内の集落営農組織は、平成29年度末で8集落

- ① 西之表市川協集落（安城水稻生産組合） H16～
- ② 西之表市深川集落（深川集落受託作業部会） H18～
- ③ 西之表市番屋峯集落（農事組合法人 種子島茶生産組合） H19～
- ④ 中種子町浜津協集落（浜津協集落農地管理組合） H22～
- ⑤ 中種子町宝来集落（宝来集落農地管理組合） H23～
- ⑥ 中種子町原尾集落（原尾集落農地管理組合） H23～
- ⑦ 南種子町小平山集落（小平山集落営農推進委員会） H18～
- ⑧ 屋久島町湯泊集落（湯泊地区集落営農「いけんかすつ会」） H23～

(参考) 市町村基本構想の現状（平成29年12月現在）

		西之表市	中種子町	南種子町	屋久島町
経営基盤強化の促進に 関する目標（年間）	認定農業者				
	農業所得	360万円	360万円	360万円	320万円
	労働時間	2,000時間	2,000時間	2,000時間	2,000時間
	認定新規就農者				
	農業所得	150万円	認定農業者の 農業所得の4割	150万円	150万円
	労働時間	2,000時間	2,000時間	2,000時間	2,000時間
農用地の 利用集積 面積目標	H32年度	50%	60%	50%	35%
	H37年度	70%	70%	70%	50%
農地利用集積円滑化事業 を行う団体		公益社団法人 西之表市農業振興公社	公益財団法人 種子島農業公社	南種子町	屋久島町

2 たくましい農業の基盤づくり

(1) 生産基盤の整備

畑地かんがいは、西之表市では西京ダムの整備により70%程度の整備率であるが、中種子町と南種子町では、ほぼ未整備な状態である。区画整理は水田、畑ともに整備率は低く、県平均68.4%に対し、熊毛は53.3%である。特に中山間地域の小団地では狭小で未整備の農地が多く残されている。農道整備は県平均61.3%に対して70.0%と進んでいるものの、中山間地域を中心に未整備路線も多く残されている。

平成30年3月31日時点

区 分		種子島				屋久島	熊毛計	県計
		西之表市	中種子町	南種子町	計	屋久島町		
ほ場 整備 (全体)	整備目標 (ha)	2,620	3,110	1,370	7,100	500	7,600	103,500
	整備済(ha)	1,241	1,679	902	3,821	233	4,054	70,766
	整備率(%)	47.4	54.0	65.8	53.8	46.6	53.3	68.4
ほ場 整備 (水田)	整備目標 (ha)	180	220	500	900	100	1,000	32,700
	整備済(ha)	133	156	303	591	83	674	26,180
	整備率(%)	73.7	70.7	60.6	65.7	83.2	67.4	80.1
ほ場 整備 (畑)	整備目標 (ha)	2,440	2,890	870	6,200	400	6,600	70,800
	整備済(ha)	1,108	1,523	599	3,230	150	3,380	44,586
	整備率(%)	45.4	52.7	68.8	52.1	37.4	51.2	63.0
かんがい 排水 (用水)	整備目標 (ha)	537	547	650	1,730	180	1,910	38,200
	整備済(ha)	245	144	385	775	180	955	31,398
	整備率(%)	45.6	26.4	59.2	44.8	100.0	50.0	82.2
畑地 かん がい	整備目標 (ha)	1,040	1,920	840	3,800	800	4,600	56,100
	整備済(ha)	723	141	24	888	618	1,506	28,865
	整備率(%)	69.5	7.3	2.9	23.4	77.3	32.7	51.5
農道 整備	整備目標 (km)	750	370	280	1,400	300	1,700	18,800
	整備済(km)	373	351	225	949	242	1,191	11,519
	整備率(%)	49.8	94.8	80.2	67.8	80.7	70.0	61.3
農地 保全	整備目標 (ha)	2,119	1,480	160	3,760	45	3,805	75,500
	整備済(ha)	264	887	152	1,303	44	1,347	62,383
	整備率(%)	12.4	59.9	95.1	34.7	97.8	35.4	82.6

注：ラウンドの関係で合計が合わない箇所がある。

資料：県農地整備課

(2) 経営基盤の強化

優良農地を確保し、農地の有効な利用を推進するため、規模拡大を志向する農業者に対するあっせん活動、農地中間管理事業等による農地の利用集積などを通じて、担い手等の経営規模の強化を図っている。

区分 市町村	担い手への農地利用集積状況						農地移動適正化 あっせん事業の 実施状況	
	担い手数 (※)		担い手への農用地 利用集積面積 (※)		担い手への集積率 (※)		あっせん 件数	あっせん 面積 ha
	人	うち、認定 農業者 数 人	ha	うち、認定農 業者への利用 集積面積 ha	%	うち、認定 農業者への 集積率 %		
西之表市	242	151	739	550	23.3	17.4	4	1.07
中種子町	188	173	1,101	1,073	32.3	31.5	—	—
南種子町	108	93	530	494	24.3	22.7	—	—
屋久島町	85	77	283	269	28.9	27.5	—	—
計	623	494	2,653	2,386	27.2	24.5	4	1.07
前年度計	604	520	2,272	2,138	23.3	22.0	5	1.62
増 減	19	△ 26	381	248	3.9	2.5	△ 1	△ 0.55

※ 表中の「担い手」とは、認定農業者、認定新規就農者、基本構想水準到達者、集落営農経営を指す。

(平成29年度末、市町報告)

(3) 環境にやさしい農業の推進

ア 健全な土づくり

① 土壌の特性

本地域の水田土壌の多くは、腐植含量が少なく、粗い土性のため、養分が欠乏している。また、河川流域や谷間などに分布する水田の多くは排水不良である。台地上に分布する水田は、火山灰土壌で燐酸や塩基類の乏しい土壌が多く、含鉄資材、珪酸資材の投入、塩基類の補給、有機物の増施、施肥改善、排水等の対策が必要な土壌である。

畑土壌は、水成岩上に堆積した洪積層の上部をバン土性の強い不良火山灰土壌が覆っており、山腹の傾斜地や液状地帯には表土の流亡した生産力の低い畑地が広く分布している。このため、バン土性の改良、土壌浸食防止、深耕、有機物増施、かんがい対策等の必要な土壌である。

② 地力保全

良質堆肥の生産利用を推進し、有機物の施用や深耕等による健全な土づくりに努めるとともに、定期的な土壌診断に基づく施肥管理を推進している。

イ 持続性の高い農業生産方式の導入推進

国民の「安心・安全な農産物生産」及び「農業が果たす多面的機能」への関心が高まる中で、生産性と環境保全が調和する持続的な農業の展開が求められている。このため、持続性の高い農業生産方式の導入計画を立て、認定を受けたエコファーマーの育成・確保に努めている。

エコファーマーの認定状況（平成30年3月末時点）

市町村	認定件数	主な品目
西之表市	11	青果用さつまいも、加工用さつまいも
中種子町	2	青果用さつまいも
南種子町	27	青果用さつまいも、早期水稻、にんじん
屋久島町	1	ばれいしょ
地区計	41	

ウ かごしまの農林水産物認証制度の導入推進

消費者の食の安心・安全への関心の高まりに対応するために、熊毛地域では関係機関が一体となって「かごしまの農林水産物認証制度（K-GAP）」の取得を促進している。JA取扱いの主要な園芸品目で取得しているほか、青果用さつまいも（安納いも）では、個人・団体の申請があった。

平成29年度は、87件が認証された（前年比△1件）。

平成29年度かごしまの農林水産物認証制度認証実績

平成30年3月末日現在

件数	認証団体等	市町村名	品目	認証年月日	認証回数	肥・農・特裁
1			そらまめ	H29.12.19	11	
2	西之表市野菜部会協議会 マメ類部会	西之表市	さやえんどう	H29.11.28	10	
3			スナップえんどう	H29.11.28	11	
4			いんげん	H29.10.24	9	
5			かぼちゃ(春)	H29.4.18	11	
6	西之表市野菜部会協議会 果菜類部会	西之表市	かぼちゃ(抑制)	H29.11.28	7	
7			ブロッコリー	H29.11.28	1	
8			にがうり	H29.5.23	5	
9	西之表市園芸振興会	西之表市	オクラ	H29.5.23	5	
10	西之表市野菜部会協議会 ばれいしょ部会	西之表市	ばれいしょ	H30.1.30	10	
11	西之表市野菜部会協議会青果用さつまいも部会	西之表市	さつまいも	H29.8.22	11	
12	株式会社 安納スウィーツファーム 農業生産法人	西之表市	さつまいも	H29.8.22	10	
13	安納地区さつまいも生産グループ	西之表市	さつまいも	H29.8.22	8	
14	有限会社 西田農産	西之表市	さつまいも	H29.8.22	8	
15			たまねぎ	H30.2.20	6	
16	野崎 一夫	西之表市	さつまいも	H29.8.22	8	
17	平原 英実	西之表市	さつまいも	H29.8.22	8	
18	こだわり工房「ひょうたん島」	西之表市	さつまいも	H29.10.24	9	
19	マル種園芸組合	西之表市	さつまいも	H29.8.22	8	
20	有限会社 FYファーム	西之表市	さつまいも	H29.9.26	8	
21	山田 利光	西之表市	さつまいも	H29.8.22	8	
22	農業生産法人 株式会社 REIMEI	西之表市,中種子町	さつまいも	H29.8.22	7	
23		西之表市	スナップえんどう	H29.11.28	2	
24	長野 和宏	西之表市	さつまいも	H29.9.26	7	
25	折口生産グループ	西之表市	さつまいも	H29.8.22	7	
26	SKファーム	西之表市	さつまいも	H29.8.22	7	
27	種子島現和風本生産グループ	西之表市	さつまいも	H29.8.22	7	
28	(株)あんのう	西之表市	さつまいも	H29.9.26	7	
29	濱川 和成	西之表市	さつまいも	H29.9.26	5	特別栽培農産物
30	つぎおファーム	西之表市	さつまいも	H29.8.22	5	
31	(株)むつみファーム	西之表市	さつまいも	H29.9.26	6	特別栽培農産物
32	竹之内 安宏	西之表市	さつまいも	H29.8.22	4	
33	木下 元子	西之表市	さつまいも	H29.10.24	4	
34	特撰種子島安納いも生産部会	西之表市	さつまいも	H29.10.24	3	
35	遠藤 建次郎	西之表市	さつまいも	H29.8.22	2	
36	脇 正司	西之表市	さつまいも	H29.8.22	1	
37	さご農園	西之表市	パッションフルーツ	H29.6.20	6	農業不使用
38	西之表市茶業振興会 K-GAP推進部会	西之表市	緑茶	H30.2.20	1	
39	種子屋久農協 中種子町園芸振興会スナップエンドウ部会	中種子町	スナップえんどう	H29.11.28	10	
40	種子屋久農協 中種子町園芸振興会ブロッコリー部会	中種子町	ブロッコリー	H29.11.28	8	
41	種子屋久農協 中種子町園芸振興会さつまいも部会	中種子町	さつまいも	H29.8.22	8	
42	種子屋久農協中種子町園芸振興会 ばれいしょ部会	中種子町	ばれいしょ	H30.1.30	8	
43	種子屋久農協 中種子町園芸振興会南瓜部会	中種子町	かぼちゃ(抑制)	H29.11.28	5	
44	株式会社 種子島ファーム	中種子町	さつまいも	H29.9.26	8	
45	種子島安納株式会社	中種子町,西之表市	さつまいも	H29.8.22	8	
46	砂坂 展恵	中種子町	さつまいも	H29.8.22	8	
47	農業生産法人(株)さんこうファーム	中種子町	さつまいも	H29.9.26	8	
48	岩田 正利	中種子町	さつまいも	H29.8.22	8	
49	永演農園	中種子町	さつまいも	H29.8.22	8	
50	(株)種子島安納大地	中種子町	さつまいも	H29.10.24	8	
51	中馬 幸人	中種子町	さつまいも	H29.9.26	7	
52	大町田 房子	中種子町	さつまいも	H29.8.22	6	
53	株式会社 たすくる	中種子町	さつまいも	H29.8.22	2	
54	種子屋久農協中種子町果樹部会マンゴー部会	中種子町,南種子町	マンゴー	H29.5.23	8	
55	種子屋久農協中種子町果樹部会 たんかん部会	中種子町	たんかん	H30.1.30	6	
56	山崎 大祐	中種子町	さつまいも	H29.9.26	3	特別栽培農産物
57	平田 千代士	中種子町	さつまいも	H29.10.24	2	
58	渡辺 勉	中種子町	さつまいも	H29.10.24	2	
59	株式会社 九州トータルプランニング	中種子町	さつまいも	H29.9.26	3	特別栽培農産物
60	うずえ屋	中種子町	さつまいも	H29.10.24	1	特別栽培農産物
61	中種子町茶業振興会 K-GAP推進部会	中種子町	緑茶	H30.2.20	1	
62	種子屋久農協 南種子町園芸振興会 まめ類部会	南種子町	さやえんどう	H29.11.28	10	
63		南種子町	スナップえんどう	H29.11.28	10	
64	種子屋久農協南種子町園芸振興会さつまいも部会	南種子町	さつまいも	H29.8.22	8	
65	種子屋久農協南種子町園芸振興会 ばれいしょ部会	南種子町,中種子町	ばれいしょ	H30.1.30	8	
66	種子屋久農協 南種子町園芸振興会 カボチャ部会	南種子町	かぼちゃ(抑制)	H29.11.28	4	
67	種さん	南種子町	さつまいも	H29.8.22	8	
68	LLP法人宇宙船種子島 さつまいも生産部	南種子町	さつまいも	H29.9.26	8	
69	黒船乃里ファーム	南種子町	さつまいも	H29.9.26	8	特別栽培農産物
70	友愛ファーム	南種子町	さつまいも	H29.8.22	8	
71	小脇 政秀	南種子町	さつまいも	H29.8.22	8	
72	日高 洋子	南種子町	さつまいも	H29.8.22	8	
73	種子島南興ファーム	南種子町	さつまいも	H29.10.24	8	
74	向井 隆博	南種子町	さつまいも	H29.8.22	7	
75	種子島銀河商店	南種子町	さつまいも	H29.9.26	6	
76	種子島安納芋生産組合	南種子町,中種子町	さつまいも	H29.9.26	4	特別栽培農産物
77	西園 竜太	南種子町	さつまいも	H29.8.22	2	
78	小脇 文子	南種子町	さつまいも	H29.8.22	2	
79	アグリカルANNO	南種子町	さつまいも	H29.9.26	3	
80	Orga種子島	南種子町	さつまいも	H29.8.22	4	
81	鮫島 辰義	南種子町	さつまいも	H29.9.26	2	
82	株式会社 夢福	南種子町	さつまいも	H29.8.22	2	
83	南種子町茶業振興会 K-GAP推進部会	南種子町	緑茶	H30.2.20	1	
84	種子屋久農協 屋久団地野菜部会	屋久島町	ばれいしょ	H30.1.30	8	節減対象農業低減
85			えんどう	H29.12.19	7	
86	種子屋久農協屋久島果樹部会	屋久島町	たんかん	H30.1.30	12	
87	屋久島町茶業振興会 K-GAP推進部会	屋久島町	緑茶	H30.2.20	1	

エ 農業用廃プラスチック類の回収の推進

使用済みの被覆資材等の農業用廃プラスチック類は、産業廃棄物として扱う必要があり、農家自らの責任で適正に処理をしなければならない。一方で、これらの資材は、リサイクル資源でもあり、環境にやさしい農業を推進する観点からも再処理が求められている。

このため、各市町の農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会において、廃プラ等の適正処理に向けた普及啓発や定期的な回収が行われている。

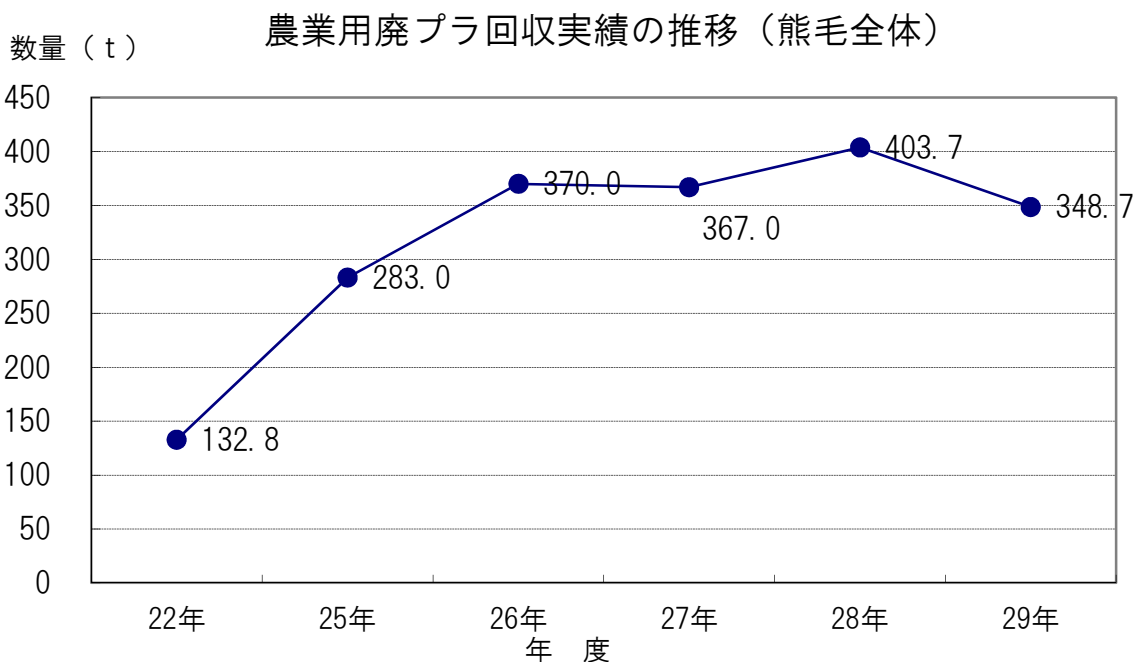
再生処理実績の推移

(t, %)

市町	年度	22年	25年	26年	27年	28年	29年
		H21.7~H22.6	H25.4~H26.3	H26.4~H27.3	H27.4~H28.3	H28.4~H29.3	H29.4~H30.3
西之表市	数量	63.4	142.0	207.0	195.0	225.0	175.4
	再生処理率	25.7	75.1	98.6	100.0	100.0	100.0
中種子町	数量	17.9	74.0	86.0	95.0	104.1	89.9
	再生処理率	17.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
南種子町	数量	36.6	40.0	49.0	54.0	58.1	60.9
	再生処理率	100.0	25.5	36.0	39.7	41.6	42.9
屋久島町	数量	14.9	27.0	28.0	23.0	16.5	22.5
	再生処理率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
熊毛計	数量	132.8	283.0	370.0	367.0	403.7	348.7
	再生処理率	33.0	63.3	80.4	81.7	82.8	81.1
県計	数量	4,210.0	4,910.0	5,178.0	4,835.0	5,297.0	6,187.0
	再生処理率	74.0	80.7	86.8	85.2	86.2	85.8

※市町報告（農業用廃プラスチック類に関する調査）

※25年度から調査期間が変更された。



3 鳥獣害対策について

(1) 現状

鳥獣による平成29年度の鳥獣被害額は61百万円で、鳥獣別ではシカによる被害が最も多く、51百万円であった。

近年シカによる被害額は減少傾向にあり、これまでの各種対策の効果が現れつつある。

鳥獣害は耕作放棄地の拡大や農業者の生産意欲の減退につながることから、作物残渣の適正処理など地域ぐるみの対策を進めつつ、補助事業を活用して捕獲支援や侵入防止柵の設置などの被害防止対策を実施している。

(2) 被害額の推移

単位；千円

鳥獣	地区	H26	H27	H28	H29	被害品目
シカ	種子島	76,911	70,872	65,625	46,417	種子島 さつまいも、さとうきび、 牧草、葉たばこ、水稻、茶 等 屋久島 たんかん、ぼんかん、茶等
	屋久島	10,725	6,723	4,975	4,303	
	計	87,636	77,595	70,600	50,720	
サル	種子島	0	0	0	0	たんかん、ぼんかん ばれいしょ、さつまいも等
	屋久島	6,747	3,254	2,349	2,368	
	計	6,747	3,254	2,349	2,368	
タヌキ 他獣害	種子島	0	74	0	0	
	屋久島	257	0	0	0	
	計	257	74	0	0	
カラス	種子島	4,902	2,711	5,160	5,323	種子島 スナッフエンドウ、さつまいも等 屋久島 たんかん、ぼんかん、ばれいしょ等
	屋久島	313	412	160	124	
	計	5,215	3,123	5,320	5,447	
ヒヨドリ	種子島	24,672	10,210	2,770	696	種子島 スナッフエンドウ等
	屋久島	2,821	2,394	0	0	
	計	27,493	12,604	2,770	696	
スズメ カモ ハト他	種子島	2,795	2,784	13,277	1,807	水稻、さつまいも等
	屋久島	0	0	0	0	
	計	2,795	2,784	13,277	1,807	
計	種子島	109,280	86,651	86,833	54,242	
	屋久島	20,863	12,783	7,484	6,795	
	計	130,143	99,434	94,316	61,038	

(3) 鳥獣侵入防止対策の主な実施状況

年度	事業名	地区	事業内容	事業量(柵延長)(m)
H29	鳥獣被害防止総合対策交付金 (鳥獣被害対策実践事業)	西之表市	シカ用金網柵	7,794
		中種子町	シカ用電気柵	12,407
	地域振興推進事業 (シカとの共存と被害ゼロ促進事業)	西之表市	シカ侵入防止ネット・支柱	102,900
		中種子町	シカ侵入防止ネット・支柱	15,500
		南種子町	シカ侵入防止ネット・支柱	2,400

4 活力にみちたむらづくり

(1) 共生・協働のむらづくり

平成18年度まで展開してきた「新・農村振興運動」を再構築し、平成19年度より、NPO法人や都市住民などの地域外の活力導入、都市部からの定住促進、農林水産業以外も含めた新たな産業興しを推進する観点から、「共生・協働の農村づくり運動」を推進している。

中山間地域等直接支払交付金制度については、中種子町の4集落で協定を締結し、協定に基づく農用地の保安全管理等の共同作業が行われている。

また、多面的機能支払交付金を活用した水土里サークル活動については、4市町86集落が取り組んでおり、約4,135haの農地で保安全管理等の共同作業が行われている。

ア 推進体制及び推進状況

市町別	区分 集 落 数	むらづくり委員会		むらづくり通信員	
		設 置 数	構 成 数 集 落 数	登 録 数	情 報 提 供 数
西之表市	95	11	72	2	2
中種子町	64	9	60	1	
南種子町	59	7	48	1	
屋久島町	33	26	33		
熊毛計	251	53	213	4	

集落数：2015年農林業センサス

むらづくり委員会：「農村・地域営農対策に係る集落活動状況調査（農村振興課）」（H21.12.1現在）

イ むらづくり活動の情報発信

区 分	掲載地区
南日本新聞「むらおこし便り」	南種子町荃永地区
共生・協働のむらづくりステップアップ事例集	中種子町増田地区

ウ 地区段階むらづくり連絡会活動

市 町 名	組 織 名	設置時期
西之表市	西之表市むらづくり話し合い運動推進協議会	平成20年5月
中種子町	中種子町自治公民館連絡協議会	平成21年4月
南種子町	南種子町公民館連絡協議会	平成20年4月
屋久島町	屋久島町公民館駐在員会議	平成19年10月

(2) 中山間地域等直接支払交付金制度

(平成30年3月末現在)

市 町 名	協 定 数	協定農用地面積(m ²)
中種子町	4	92,895
熊毛計	4	92,895

(3) 多面的機能支払交付金(水土里サークル活動)

ア 農地維持支払交付金

地域住民の多くの参画を得て実施する地域ぐるみの保全管理活動を支援

(平成29年3月末現在)

市町名	区分	地区数	対象農用地 (ha)				交付額 (千円)
			水田	畑	草地	計	
西之表市		34	132.1	1,135.1	0.0	1,267.2	26,665.0
中種子町		22	186.1	1,430.6	36.6	1,653.2	34,284.0
南種子町		14	119.9	508.8	12.2	640.9	13,803.5
屋久島町		13	43.2	490.6	0.0	533.8	11,108.0
熊毛計		83	481.3	3,565.1	48.8	4,095.1	85,860.5

イ 資源向上支払交付金

農業用排水路や農道等の長寿命化を図るための補修等の取り組みを支援

【平成28年度 資源向上支払交付金(共同活動)実績】

(平成29年3月末現在)

市町名	区分	地区数	対象農用地 (ha)				交付額 (千円)
			水田	畑	草地	計	
西之表市		33	124.1	1,034.4	0.0	1,158.5	16,255.0
中種子町		19	161.4	1,096.2	36.6	1,294.1	18,159.0
南種子町		14	99.7	389.4	10.2	499.3	6,992.0
屋久島町		13	43.2	490.6	0.0	533.8	6,222.0
熊毛計		79	428.4	3,010.6	46.8	3,485.7	47,628.0

【平成28年度 資源向上支払交付金(長寿命化)実績】

(平成29年3月末現在)

市町名	区分	地区数	対象農用地 (ha)				交付額 (千円)
			水田	畑	草地	計	
西之表市		3	10.5	122.1	0.0	132.6	2,597.0
中種子町		2	36.7	184.2	0.0	220.9	4,738.0
南種子町		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
屋久島町		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
熊毛計		5	47.2	306.3	0.0	353.5	7,335.0